

**妊娠・出産・子育て（乳児期～幼児期）
に関する意識調査
結果報告書**

**令和 6 年 6 月
京都市**

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査設計.....	1
3 回収結果.....	1
4 調査結果の見方.....	1
II. 調査結果.....	2
1 お子さまの状況について.....	2
2 妊娠・出産・子育ての悩みや不安への支援.....	5
3 妊娠・子育てに関連するサービス等の利用状況について.....	38
4 回答者の状況について.....	42
5 自由記述.....	47
III. 参考資料(調査票).....	48

I. 調査の概要

1 調査の目的

一定期間に乳幼児健康診査を受診された保護者を対象に、妊娠・出産に対する意識やご家庭での育児の状況、妊娠・出産・子育て（乳児期～幼児期）に関する主な行政サービスへのご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の妊娠・出産・子育て（乳児期～幼児期）施策等の充実に向けた基礎資料とすることを目的に調査しました。

2 調査設計

対象	乳幼児健康診査（4か月児、8か月児、1歳6か月児、3歳児）を受診した児童の保護者
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
調査実施時期	令和5年12月5日～12月25日
調査方法	郵送により配布、回収（WEB回答併用）

3 回収結果

調査対象者（配布数）	有効回答数	有効回答率
1,100件	516件	46.9%

4 調査結果の見方

- ①図中の「n」は、設問に対する回答者数のことを示します。
- ②回答比率（％）は回答者数（n）を100％として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。
- ③図表中に「MA％」の表示がある場合は、複数回答を依頼した質問であり、回答比率（％）の計は100.0％を超えます。
- ④図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。
- ⑤図表のn値が少ない場合、見方には注意が必要です。

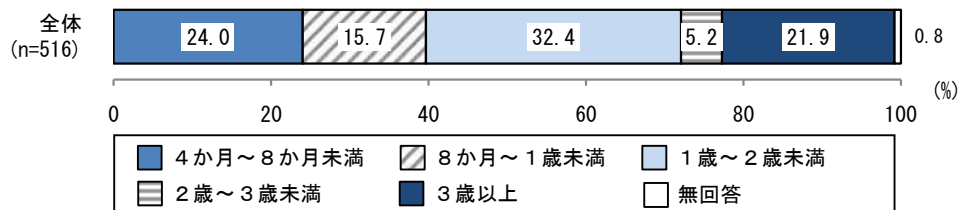
Ⅱ. 調査結果

1 お子さまの状況について

1. 子どもの年齢

問 1 (1) 令和 5 年度中に乳幼児健康診査を受けられたお子さまの年齢をお答えください。
(令和 5 年度中に乳幼児健康診査を受けられたお子さまが 2 人以上いる場合は、直
近で受けたお子さまの年齢をお答えください。)(○は 1 つ)

【図1-1 子どもの年齢】

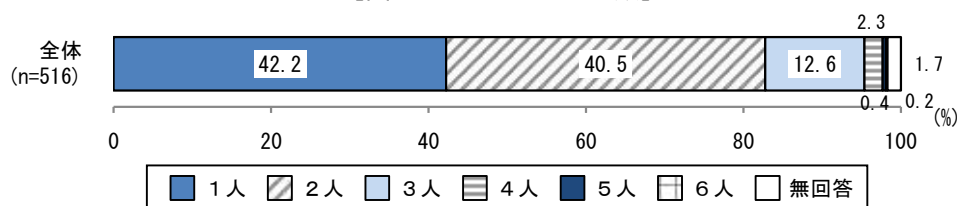


子どもの年齢は、「1 歳～2 歳未満」が 32.4%と最も多く、次いで「4 か月～8 か月未満」が 24.0%、「3 歳以上」が 21.9%、「8 か月～1 歳未満」が 15.7%、「2 歳～3 歳未満」が 5.2%となっています。(図 1-1)

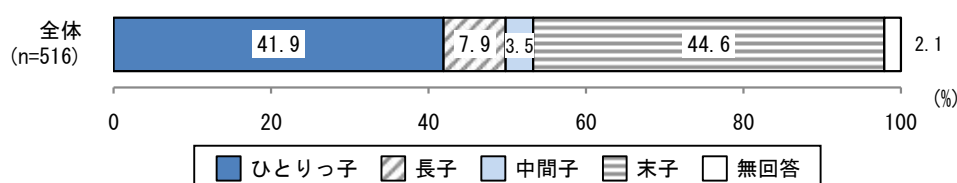
2. 兄弟姉妹の人数

問 1 (2) 問 1 (1)に該当のお子さまは兄弟姉妹の何人中何番目のお子さまですか。

【図1-2-1 子どもの人数】



【図1-2-2 兄弟姉妹】



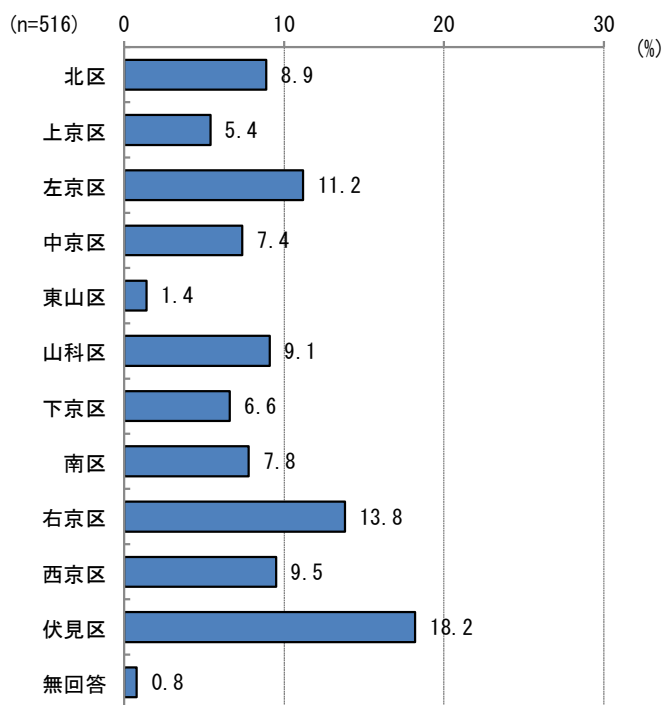
子どもの人数は、「1人」が42.2%と最も多く、次いで「2人」が40.5%、「3人」が12.6%、「4人」が2.3%、「5人」が0.4%となっています。(図 1-2-1)

兄弟姉妹は、「末子」が44.6%と最も多く、次いで「ひとりっ子」が41.9%、「長子」が7.9%、「中間子」が3.5%となっています。(図 1-2-2)

3. 居住区

問2 現在のお住まいの区をお答えください。

【図1-3 居住区】



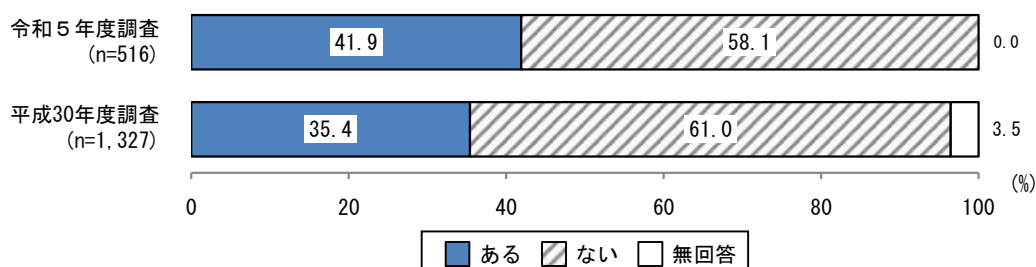
居住区は、「伏見区」が18.2%と最も多く、次いで「右京区」が13.8%、「左京区」が11.2%、「西京区」が9.5%、「山科区」が9.1%となっています。（図1-3）

2 妊娠・出産・子育ての悩みや不安への支援

1. 不妊で悩んだことの有無

問3(1) 不妊について悩んだことはありますか。(○は1つ)

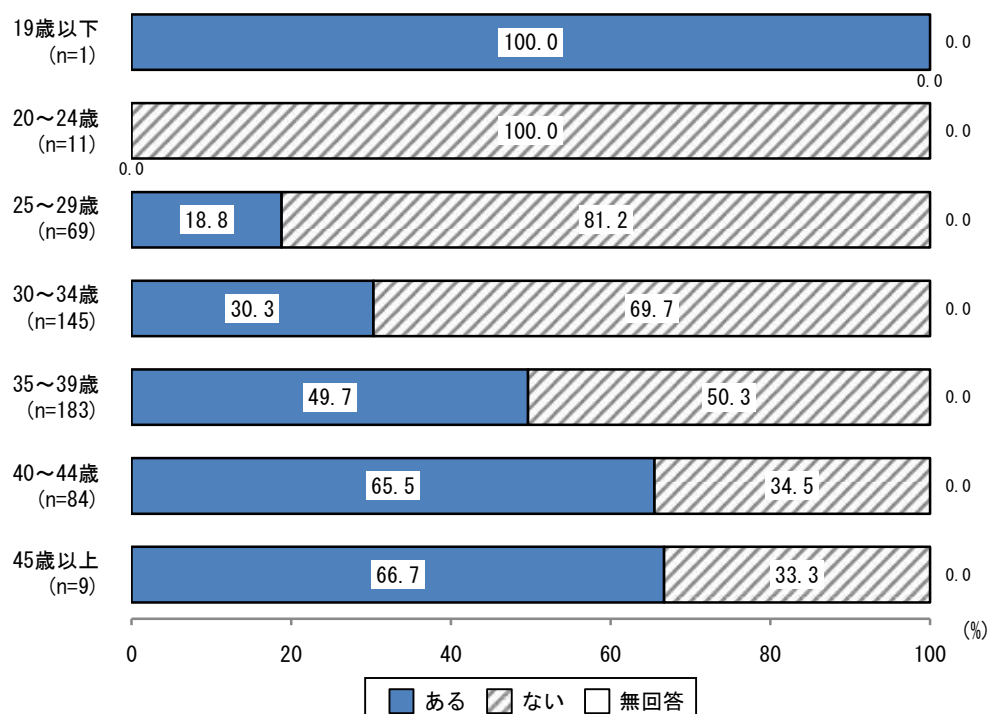
【図2-1 不妊で悩んだことの有無】



不妊で悩んだことの有無は、「ある」が41.9%、「ない」が58.1%となっています。前回調査と比較すると、「ある」が6.5ポイント高くなっています。(図2-1)

□年齢別

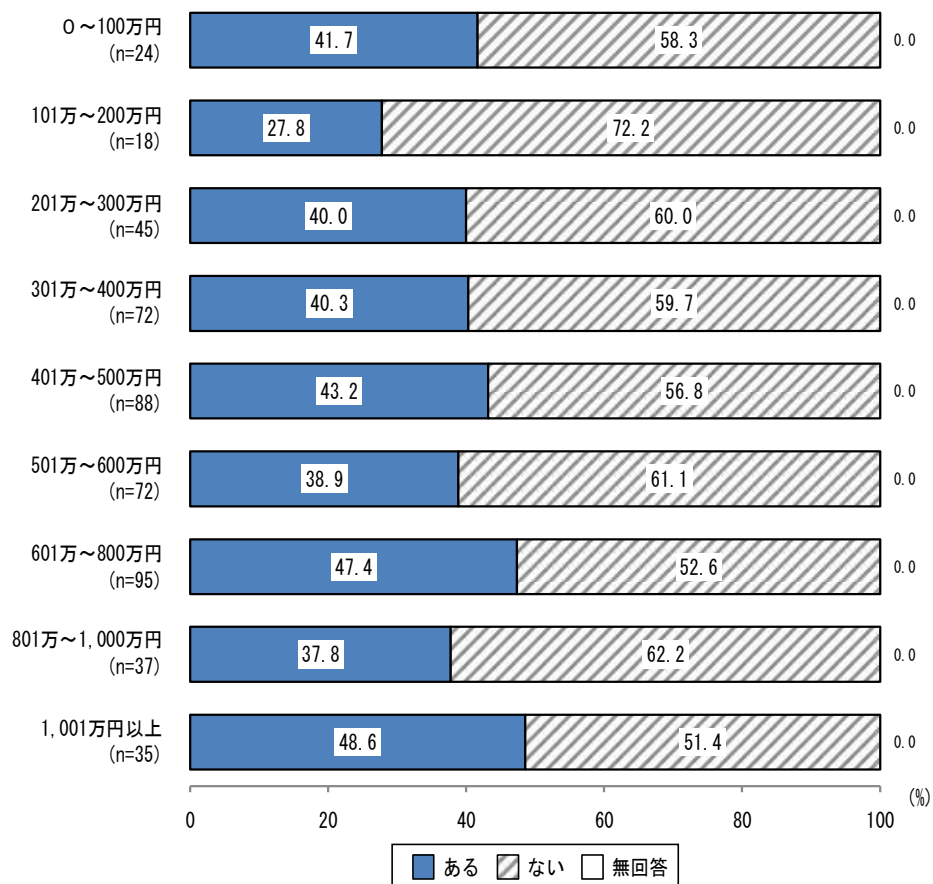
【図2-1-1 年齢別 不妊で悩んだことの有無】



年齢別にみると、20歳～39歳では「ある」より「ない」の割合が高くなっています。一方40歳以上では「ある」の割合が高くなっています。年齢が上がるほど割合が高い傾向となっています。(図2-1-1)

□可処分所得別

【図2-1-2 可処分所得別 不妊で悩んだことの有無】



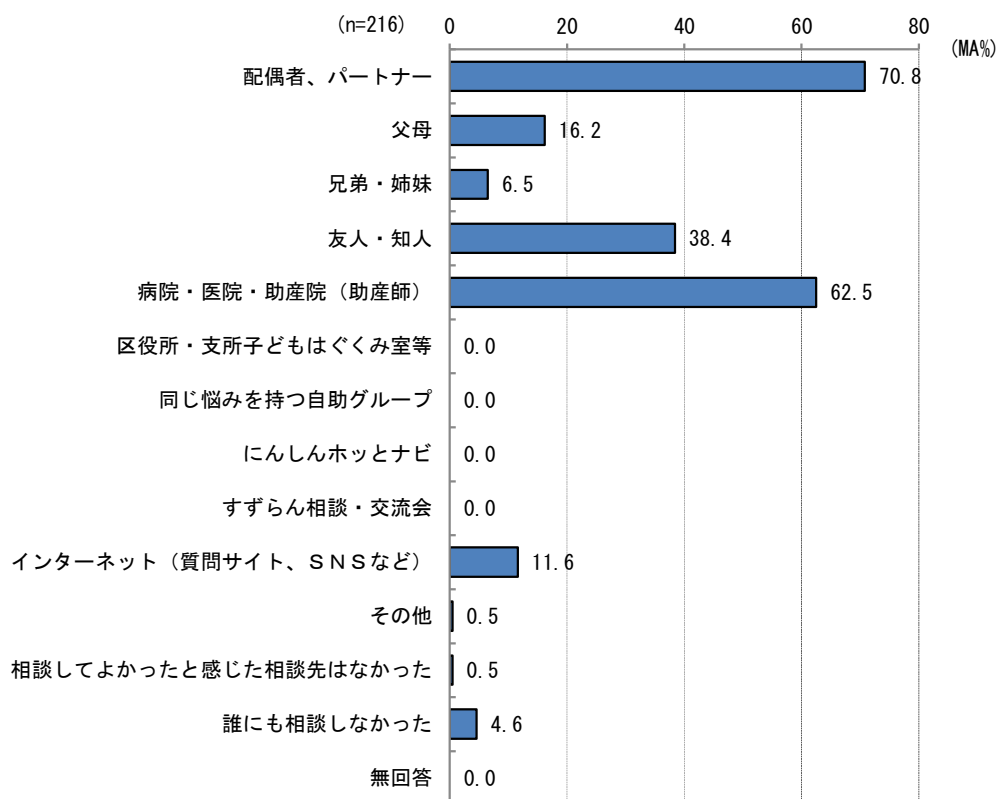
可処分所得別にみると、区分にかかわらず「ある」より「ない」のほうが割合が高くなっています。“601 万～800 万円” 及び “1,001 万円以上” では、「ある」の割合が、約半数ほどになっています。(図 2-1-2)

2. 不妊で悩んだときに相談してよかった相談先

《問3(1)で「1」と答えた方にうかがいます。》

問3(2) その悩みについて、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

【図2-2 不妊で悩んだときに相談してよかった相談先】



不妊で悩んだときに相談してよかった相談先は、「配偶者、パートナー」が70.8%と最も多く、次いで「病院・医院・助産院（助産師）」が62.5%、「友人・知人」が38.4%、「父母」が16.2%、「インターネット（質問サイト、SNSなど）」が11.6%となっています。（図2-2）

□年齢別

【表2-2-1 年齢別 不妊で悩んだときに相談してよかった相談先】

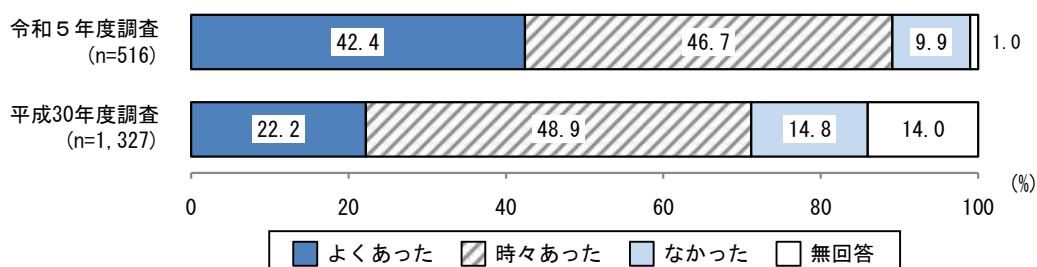
	n	配偶者、 パートナー	父母	兄弟・ 姉妹	友人・ 知人	病院・医院・ 助産院 (助産師)	区役所・支 所子ども ぐくみ室等	同じ悩 みを持つ 自助グ ループ	にんし んホツ とナビ	す ず らん 相 談・ 交 流 会	サイ ター ネッ ト (質 問 S N S な ど)	そ の 他	相 談 し て よ か っ た 感 じ た 相 談 先 は な か っ た	誰 に も 相 談 し な か っ た	(%) 無 回 答
19歳以下	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25～29歳	13	69.2	30.8	7.7	38.5	53.8	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0
30～34歳	44	68.2	20.5	6.8	34.1	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	0.0	0.0	4.5	0.0
35～39歳	91	75.8	15.4	4.4	36.3	64.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	2.2	0.0
40～44歳	55	69.1	12.7	10.9	49.1	63.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	0.0	1.8	9.1	0.0
45歳以上	6	66.7	16.7	0.0	33.3	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0

年齢別にみると、“25～29 歳” “30～34 歳” “35～39 歳” “40～44 歳” では、「配偶者、パートナ－」が最も多く、次いで「病院・医院・助産院（助産師）」、「友人・知人」の順に多くなっています。（表 2-2-1）

3. 妊娠中の妊娠・出産・育児についての心配の有無

問 4 (1) 妊娠中、妊娠・出産・育児について心配なことや不安なことがありましたか。(○は1つ)

【図2-3 妊娠中の妊娠・出産・育児についての心配の有無】

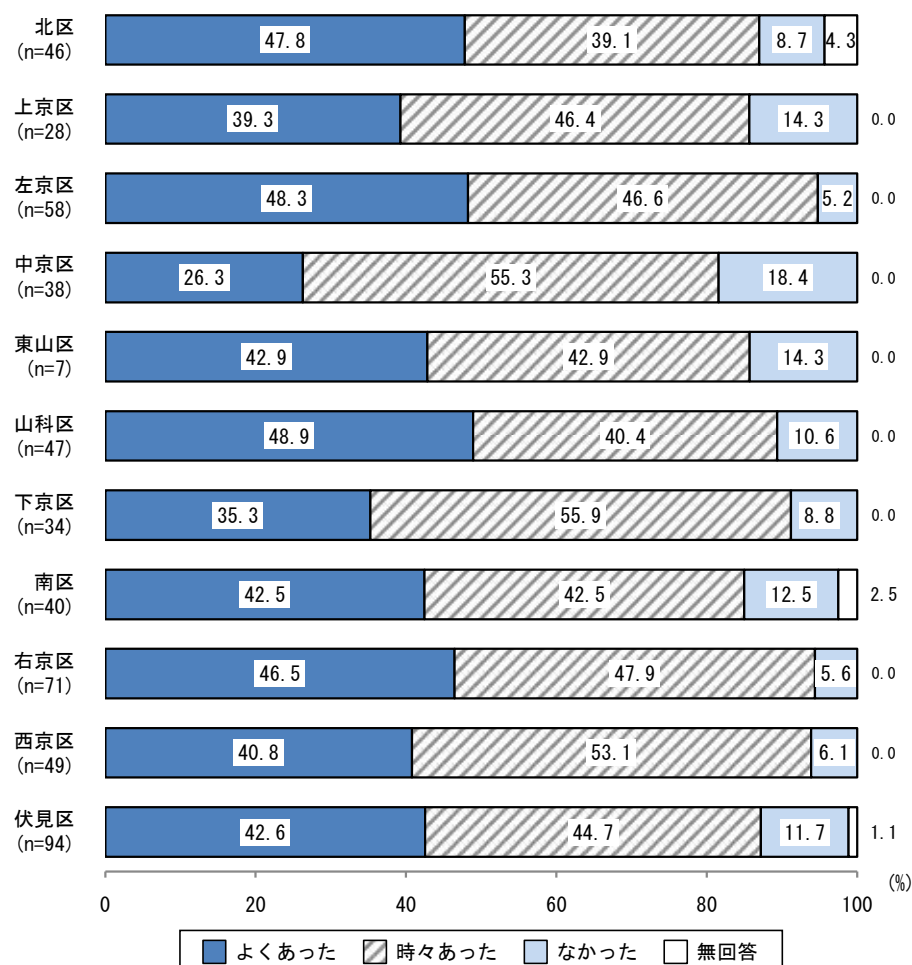


妊娠中の妊娠・出産・育児についての心配の有無は、「よくあった」が42.4%と最も多く、「時々あった」が46.7%、「なかった」が9.9%となっています。

前回調査と比較すると、「よくあった」が20.2ポイント高くなっています。(図2-3)

□居住区別

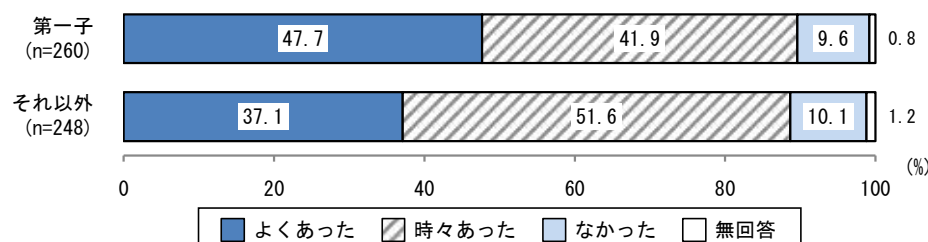
【図2-3-1 居住区別 妊娠中の妊娠・出産・育児についての心配の有無】



居住区別にみると、いずれの区も「よくあった」と「時々あった」で8割以上を占めています。特に、“北区”“左京区”“山科区”では、「よくあった」がそれぞれ47.8%、48.3%、48.9%と半数近くとなっています。(図2-3-1)

□健診を受けた子の出生順別

【図2-3-2 健診を受けた子の出生順別 妊娠中の妊娠・出産・育児についての心配の有無】



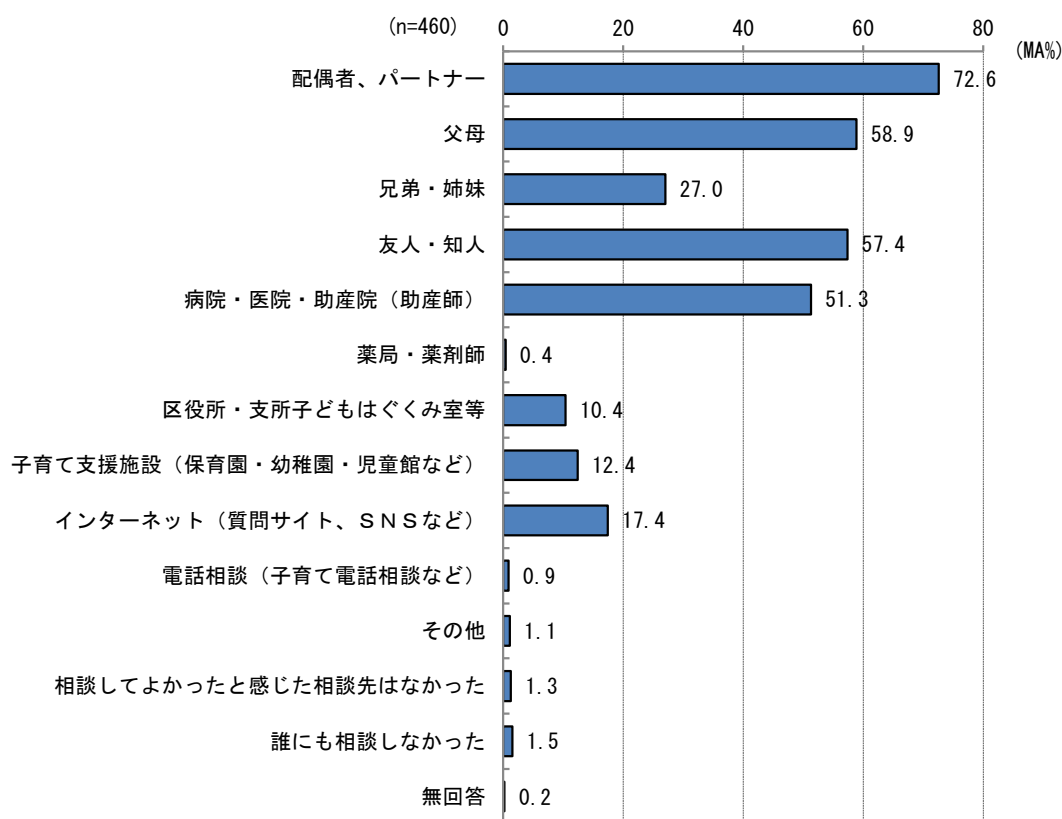
健診を受けた子の出生順別にみると、“第一子”は、「よくあった」(47.7%)、“それ以外”では「時々あった」(51.6%)が、それぞれ最も多くなっています。(図2-3-2)

4. 妊娠・出産・育児について相談してよかった相談先

《問4(1)で「1」または「2」と答えた方にうかがいます。》

問4(2) その悩みや不安について、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

【図2-4 妊娠・出産・育児について相談してよかった相談先】

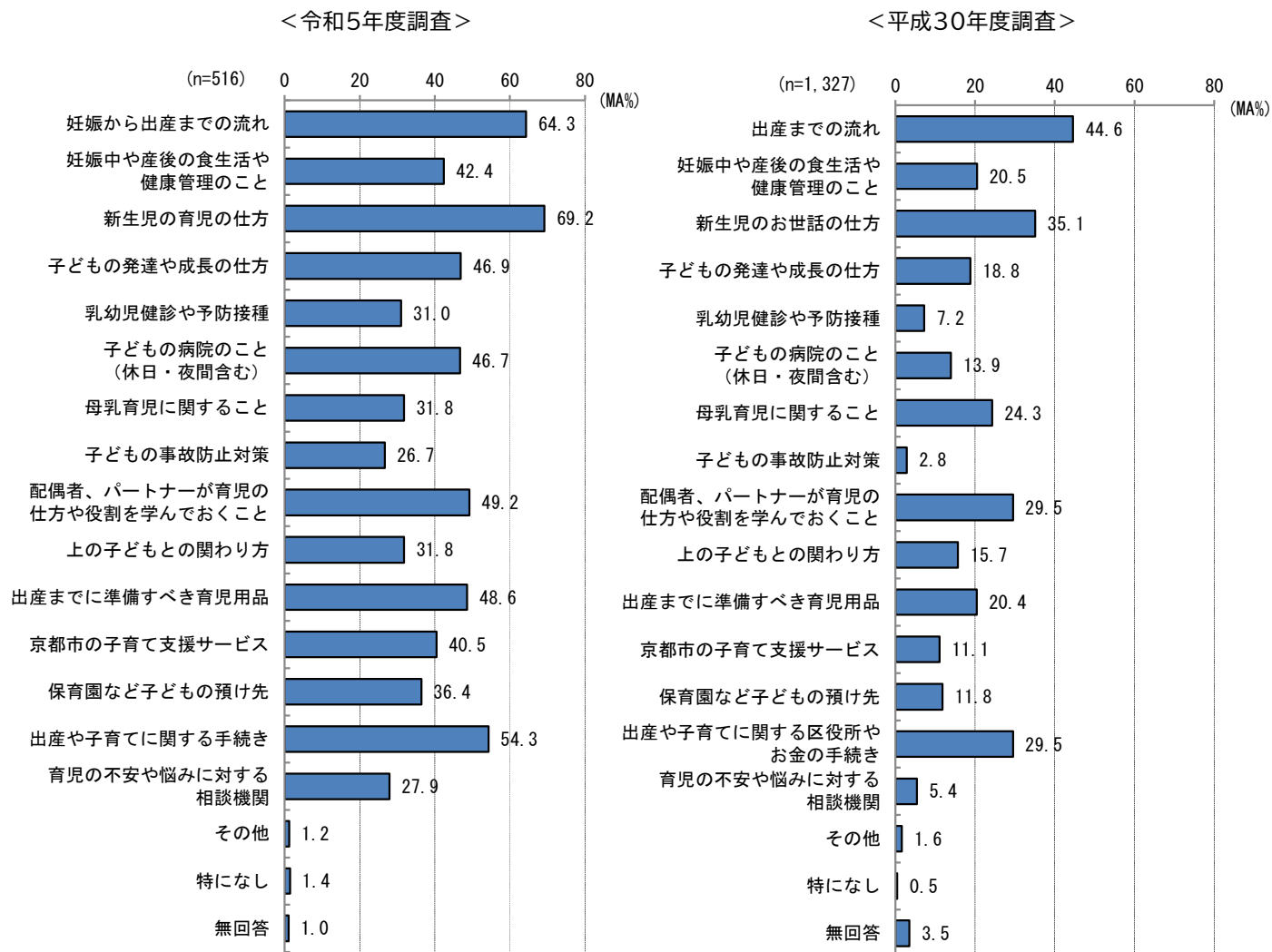


妊娠・出産・育児について相談してよかった相談先は、「配偶者、パートナー」が72.6%と最も多く、次いで「父母」が58.9%、「友人・知人」が57.4%、「病院・医院・助産院（助産師）」が51.3%、「兄弟・姉妹」が27.0%となっています。（図2-4）

5. 妊娠中に知っておくと役に立つこと

問5 妊娠中に知っておくと、役に立つと思うことについてお答えください。（複数回答可）

【図2-5 妊娠中に知っておくと役に立つこと】



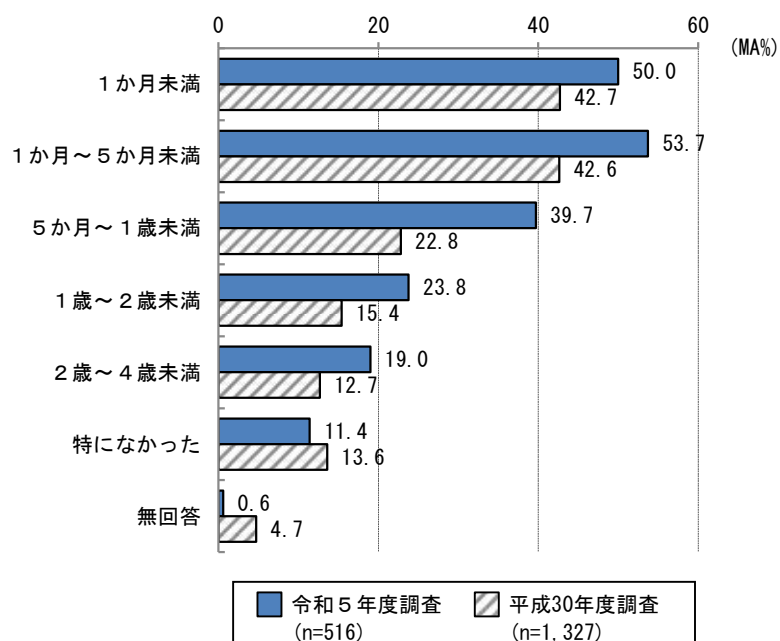
※前回調査は3つまで回答可の設問

妊娠中に知っておくと役に立つことは、「新生児の育児の仕方」が69.2%と最も多く、次いで「妊娠から出産までの流れ」が64.3%、「出産や子育てに関する手続き」が54.3%、「配偶者、パートナーが育児の仕方や役割を学んでおくこと」が49.2%、「出産までに準備すべき育児用品」が48.6%となっています。（図2-5）

6. 育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期

問 6 (1) 育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期はいつですか。(複数回答可)

【図2-6 育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期】



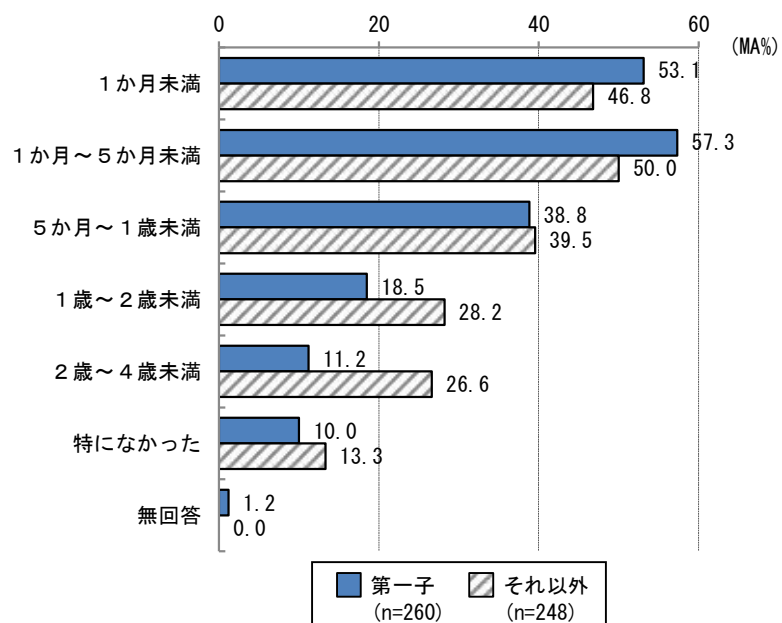
※『2 歳～4 歳未満』は、前回調査では『2 歳～3 歳3 か月』

育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期は、「1 か月～5 か月未満」が 53.7%と最も多く、次いで「1 か月未満」が 50.0%、「5 か月～1 歳未満」が 39.7%となっています。

年齢が上がるごとに割合は低くなる傾向にありますが、いずれの期間も前回調査より割合が高くなっています。(図 2-6)

□健診を受けた子の出生順別

【図2-6-1 健診を受けた子の出生順別 育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期】



※『2歳～4歳未満』は、前回調査では『2歳～3歳3か月』

健診を受けた子の出生順別にみると、“第一子”“それ以外”とも「1か月～5か月未満」が最も多く、“第一子”では57.3%、“それ以外”では50.0%となっています。(図2-6-1)

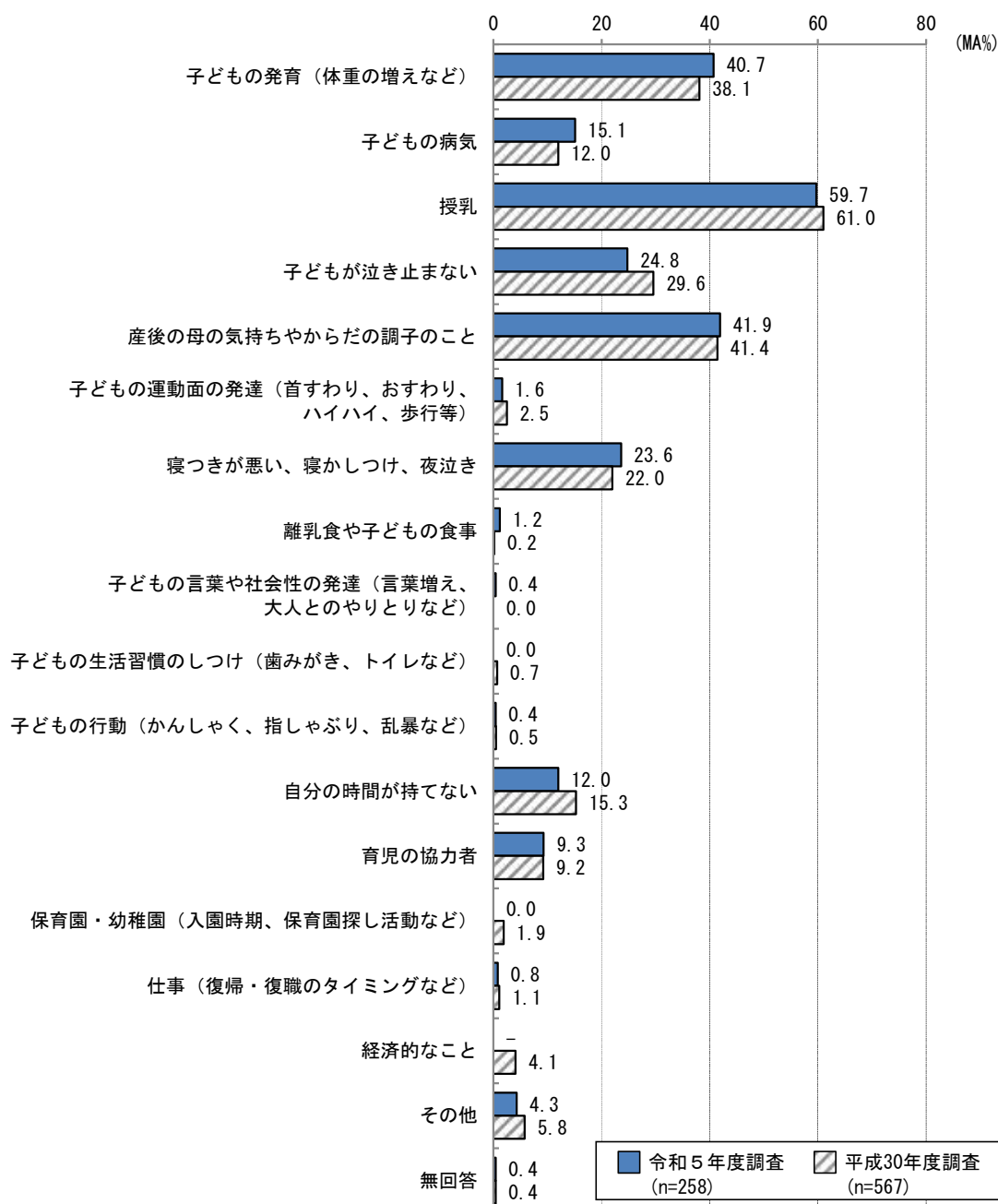
7. 悩みや不安

《問 6 (1) で「1～5」と答えた方にうかがいます。》

問 6 (2) 問 6 (1) で悩みや不安が大きいと回答したそれぞれの時期の悩みや不安はどんなことでしたか。(それぞれ 3 つまで回答)

①1ヶ月未満での悩みや不安

【図2-7① 1か月未満での悩みや不安】

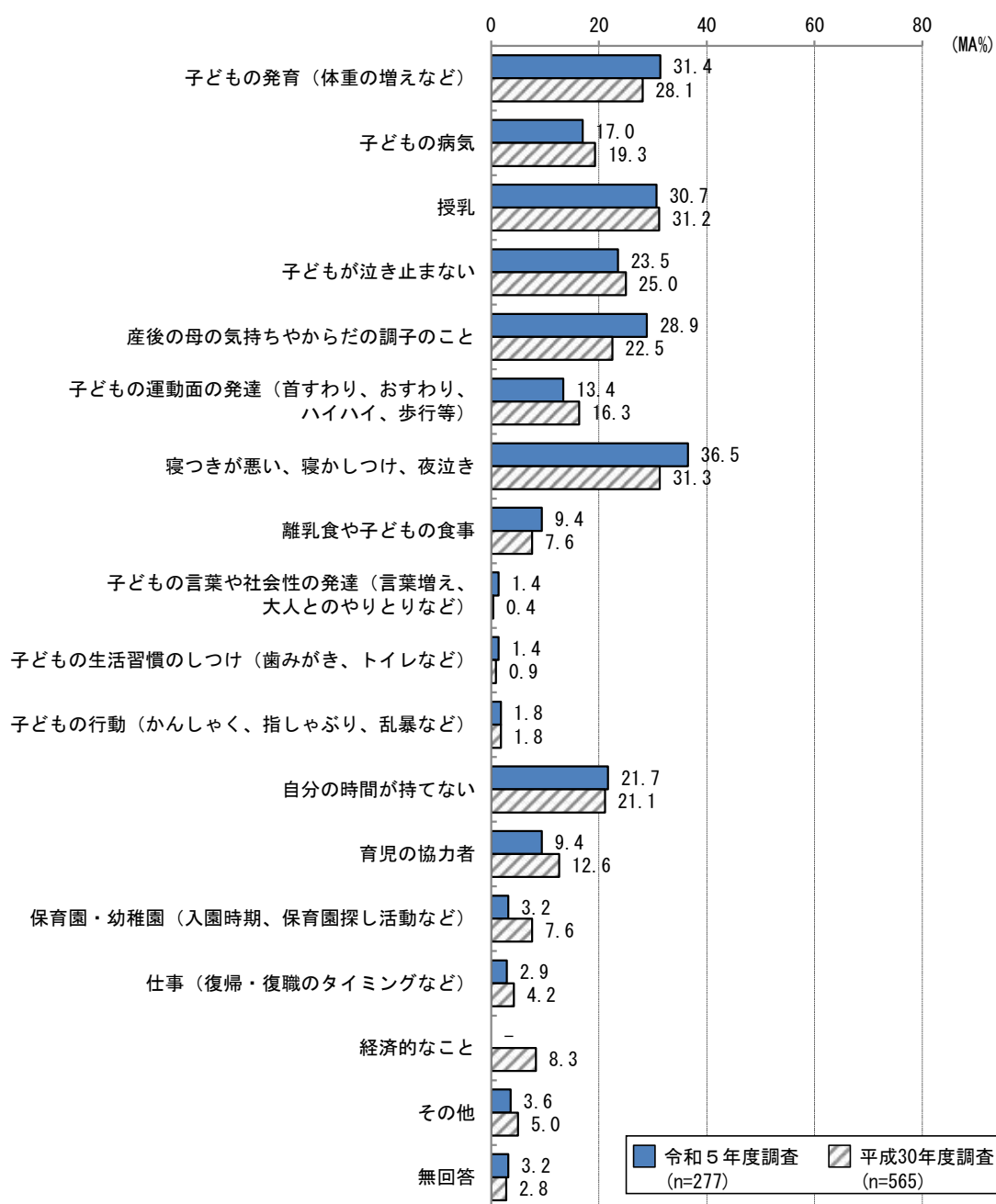


※『経済的なこと』は、前回調査のみの選択肢。

1 か月未満での悩みや不安は、「授乳」が 59.7%と最も多く、次いで「産後の母の気持ちやからだの調子のこと」が 41.9%、「子どもの発育（体重の増えなど）」が 40.7%となっています。（図 2-7①）

②1か月～5か月未満での悩みや不安

【図2-7② 1か月～5か月未満での悩みや不安】

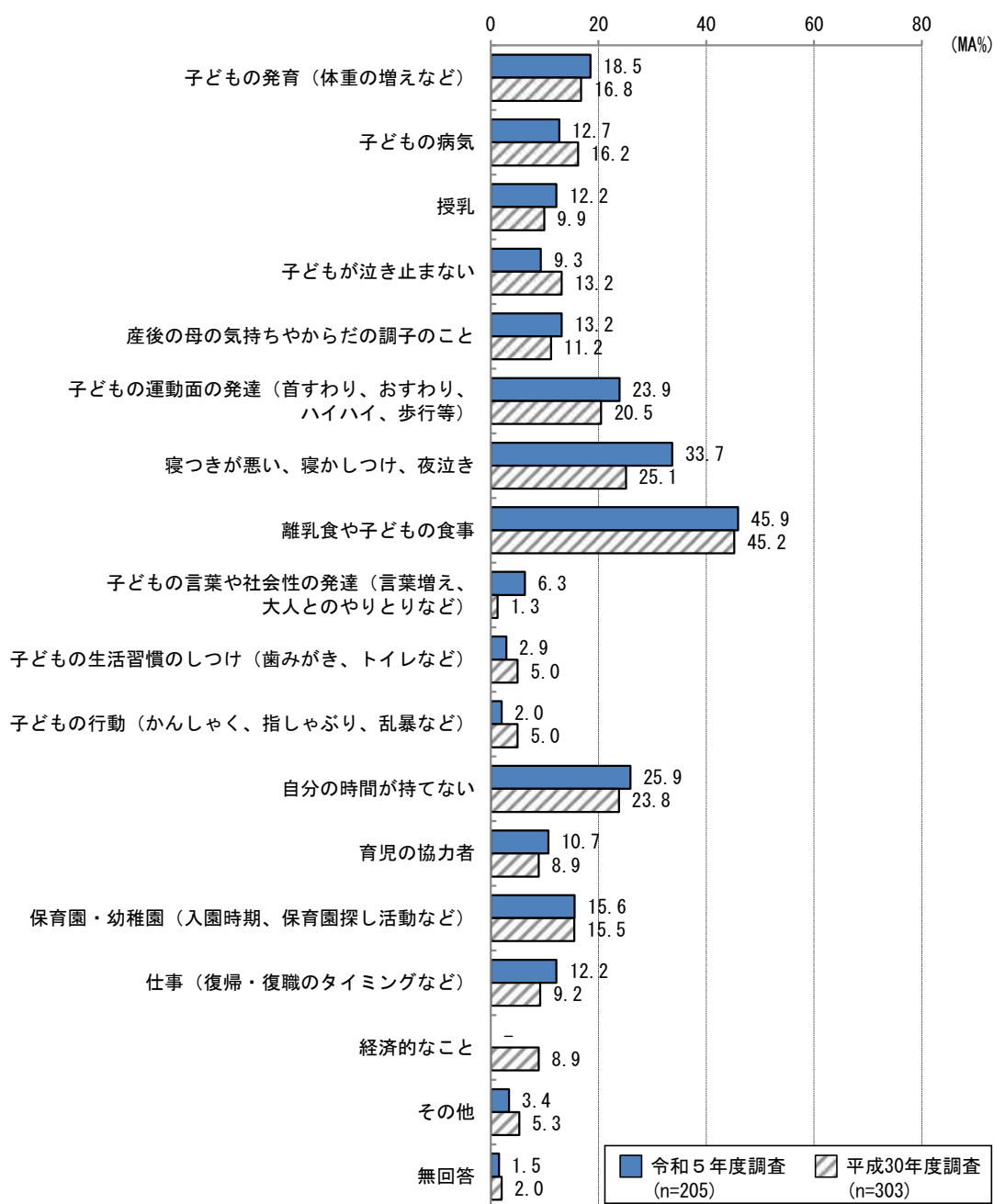


※『経済的なこと』は、前回調査のみの選択肢。

1か月～5か月未満での悩みや不安は、「寝つきが悪い、寝かしつけ、夜泣き」が36.5%と最も多く、次いで「子どもの発育（体重の増えなど）」が31.4%、「授乳」が30.7%、「産後の母の気持ちやからだの調子のこと」が28.9%となっています。（図2-7②）

③5か月～1歳未満での悩みや不安

【図2-7③ 5か月～1歳未満での悩みや不安】

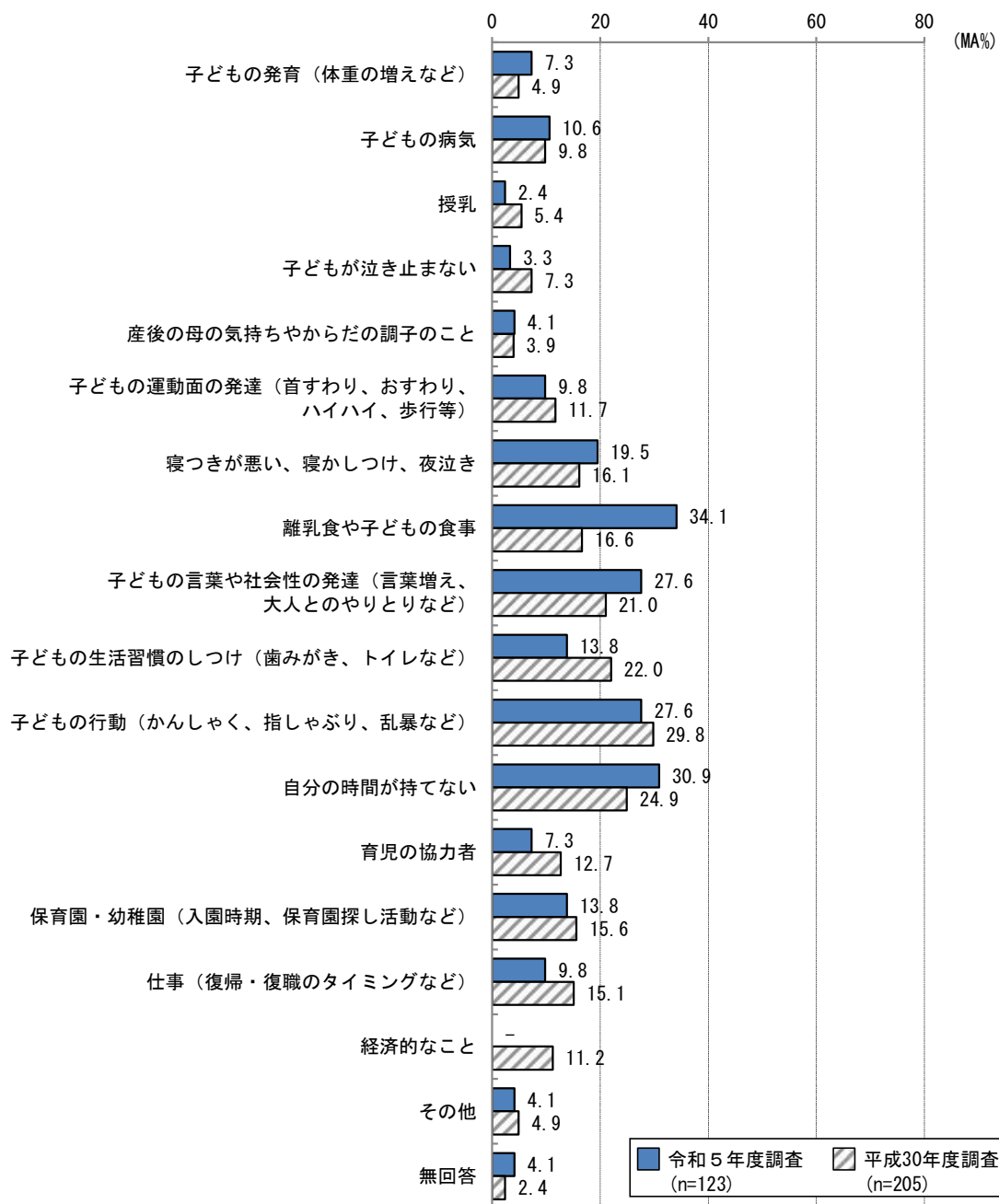


※『経済的なこと』は、前回調査のみの選択肢。

5か月～1歳未満での悩みや不安は、「離乳食や子どもの食事」が45.9%と最も多く、次いで「寝つきが悪い、寝かしつけ、夜泣き」が33.7%、「自分の時間が持てない」が25.9%、「子どもの運動面の発達（首すわり、おすわり、ハイハイ、歩行等）」が23.9%となっています。（図2-7③）

④1歳～2歳未満での悩みや不安

【図2-7④ 1歳～2歳未満での悩みや不安】

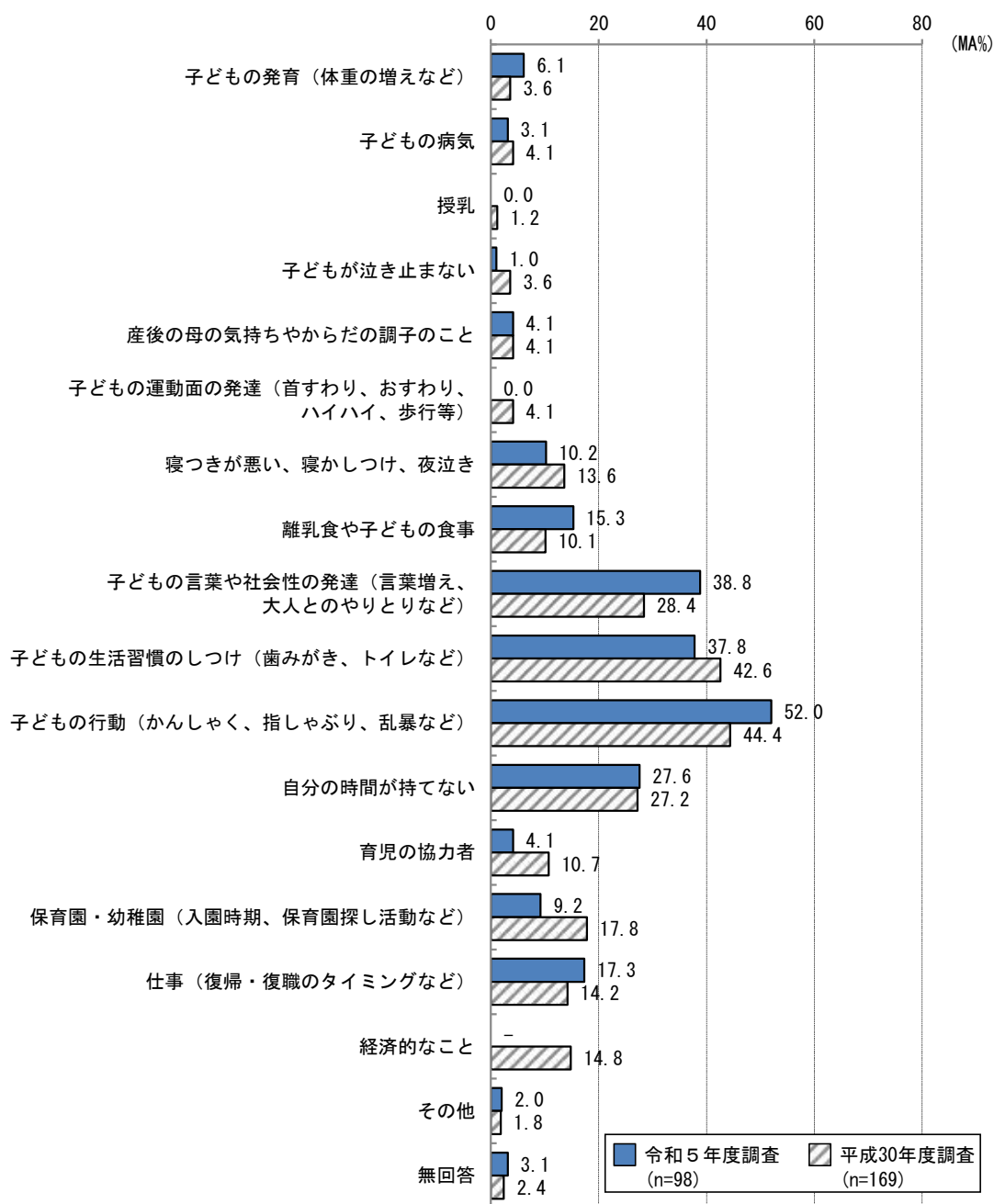


※『経済的なこと』は、前回調査のみの選択肢。

1歳～2歳未満での悩みや不安は、「離乳食や子どもの食事」が34.1%と最も多く、次いで「自分の時間が持てない」が30.9%、「子どもの言葉や社会性の発達（言葉増え、大人とのやりとりなど）」、「子どもの行動（かんしゃく、指しゃぶり、乱暴など）」がそれぞれ27.6%となっています。（図2-7④）

⑤2歳～4歳未満での悩みや不安

【図2-7⑤ 2歳～4歳未満での悩みや不安】



※『2歳～4歳未満』は、前回調査では『2歳～3歳3か月』

※『経済的なこと』は、前回調査のみの選択肢。

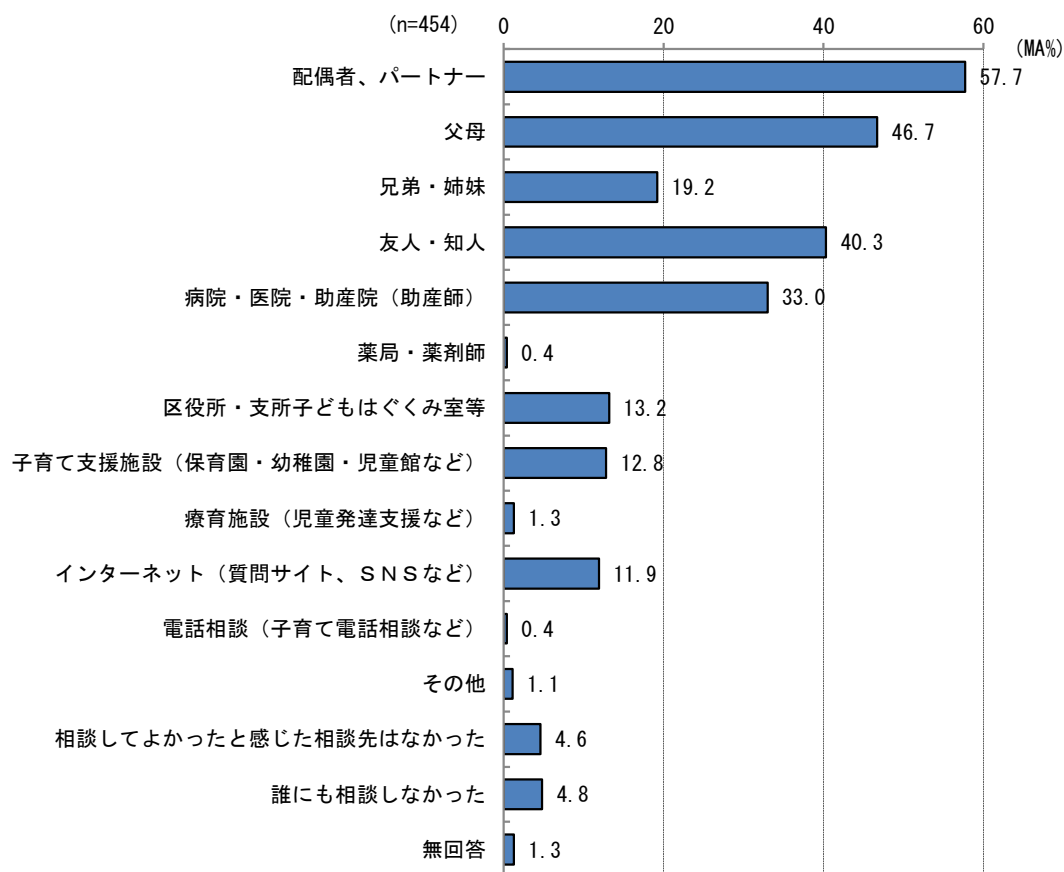
2歳～4歳未満での悩みや不安は、「子どもの行動（かんしゃく、指しゃぶり、乱暴など）」が52.0%と最も多く、次いで「子どもの言葉や社会性の発達（言葉増え、大人とのやりとりなど）」が38.8%、「子どもの生活習慣のしつけ（歯みがき、トイレなど）」が37.8%となっています。（図2-7⑤）

8. 育児期間中の悩みや不安を相談してよかった相談先

《問 6 (1) で「1～5」と答えた方にうかがいます。》

問 6 (3) その悩みや不安について、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

【図2-8 育児期間中の悩みや不安を相談してよかった相談先】



育児期間中の悩みや不安を相談してよかった相談先は、「配偶者、パートナー」が 57.7%と最も多く、次いで「父母」が 46.7%、「友人・知人」が 40.3%、「病院・医院・助産院（助産師）」が 33.0%、「兄弟・姉妹」が 19.2%となっています。（図 2-8）

□年齢別

【表 2-8-1 年齢別 育児期間中の悩みや不安を相談してよかった相談先】

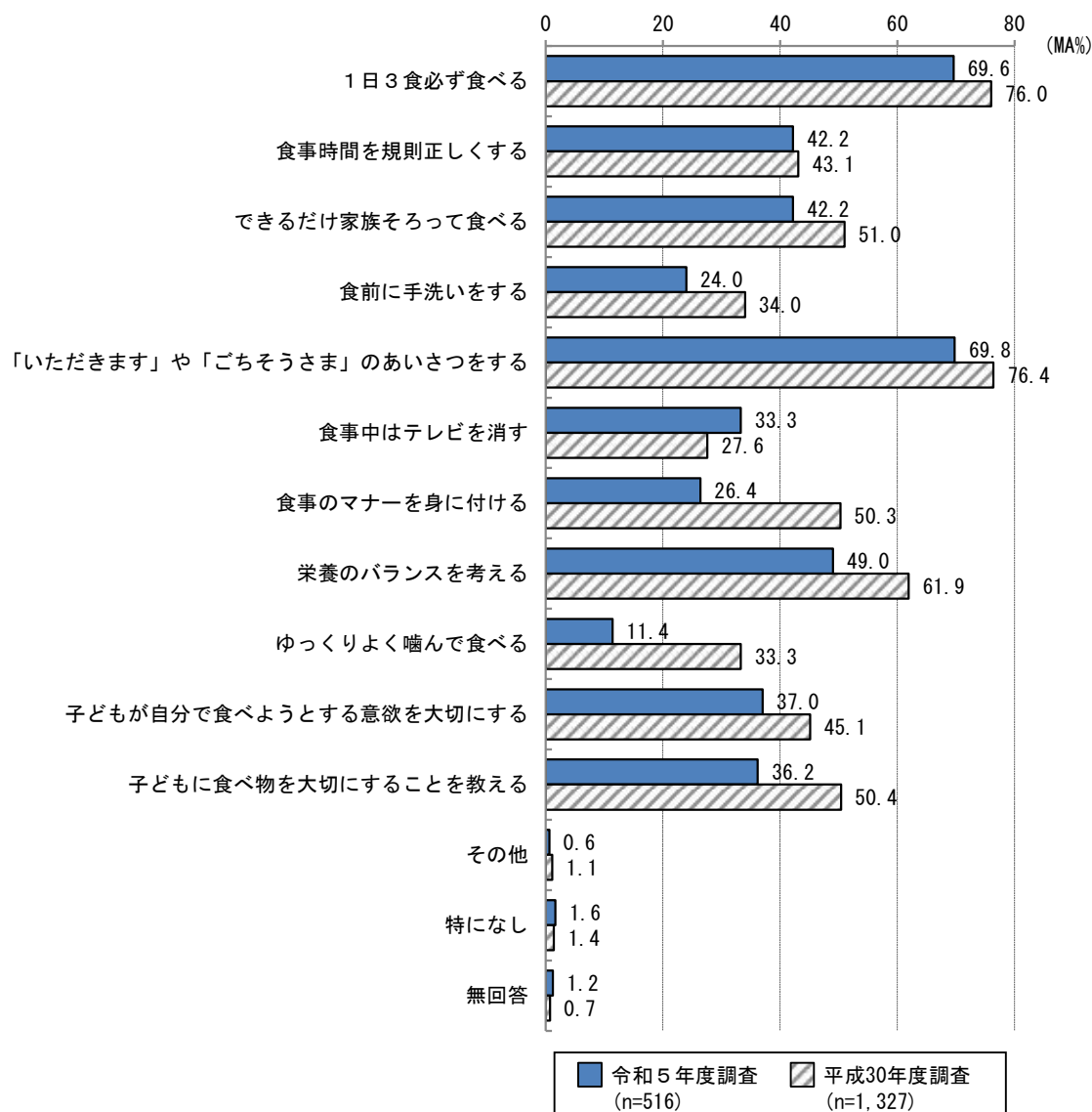
	n	配偶者、 パートナー	父 母	兄 弟・ 姉妹	友 人・ 知人	病 院・医 院・ 助産 院 (助産 師)	薬 局・薬 剤師	区役 所・支 所子 ども は ぐく み室 等	園・幼 稚園・ 児童 館(保 育 ど)	子育 て支 援施 設(保 育 館な ど)	療育 施設 (児童 発達 支 援な ど)	サイ ター ネット (質問 など)	電話 相談 (子育 て電 話 など)	そ の 他	相談 してよ かった と感じ た感	誰に も相談 しなかつ た	(%) 無回 答
19歳以下	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	7	42.9	85.7	28.6	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
25～29歳	60	66.7	58.3	18.3	35.0	26.7	0.0	15.0	11.7	1.7	8.3	1.7	0.0	0.0	3.3	5.0	3.3
30～34歳	134	64.2	54.5	23.1	42.5	40.3	0.7	11.9	12.7	1.5	14.2	0.0	0.7	0.0	3.0	3.7	0.0
35～39歳	163	54.6	41.7	17.2	38.7	31.3	0.6	15.3	15.3	1.8	12.3	0.0	1.2	0.0	5.5	5.5	1.2
40～44歳	74	51.4	35.1	18.9	45.9	27.0	0.0	12.2	10.8	0.0	9.5	1.4	2.7	0.0	8.1	6.8	1.4
45歳以上	5	40.0	60.0	0.0	60.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

年齢別にみると、“25～29 歳” “30～34 歳” “35～39 歳” “40～44 歳” では、「配偶者、パートナー」が最も多くなっています。次いで“25～29 歳” “30～34 歳” “35～39 歳” では、「父母」、「40～44 歳」では、「友人・知人」が多くなっています。(表 2-8-1)

9. 食生活で実践していること

問7 食生活で実践していることについてお答えください。（複数回答可）

【図2-9 食生活で実践していること】



食生活で実践していることは、「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつをする」が69.8%と最も多く、次いで「1日3食必ず食べる」が69.6%、「栄養のバランスを考える」が49.0%、「食事時間を規則正しくする」、「できるだけ家族そろって食べる」がそれぞれ42.2%、「子どもが自分で食べようとする意欲を大切にする」が37.0%となっています。（図2-9）

□年齢別

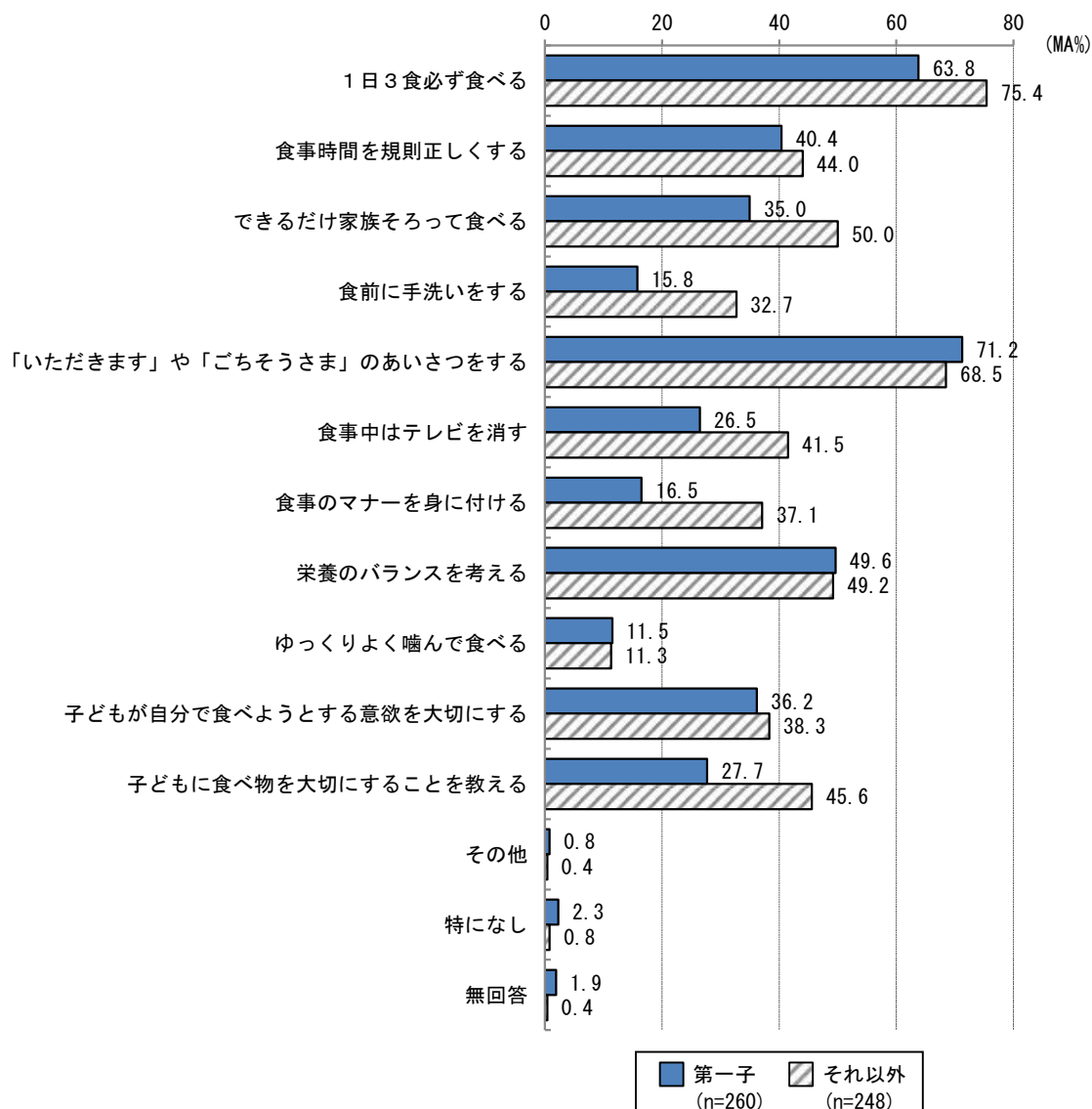
【表 2-9-1 年齢別 食生活で実践していること】

	n	1日3食必ず食べる	食事時間を規則正しくする	できるだけ家族そろって食べる	食前に手洗いをする	「いただきます」のあいさつをする	食事中はテレビを消す	食事のマナーを身に付ける	栄養のバランスを考える	ゆっくりよく噛んで食べる	子どもが自分で食べようとする意欲を大切に育てる	子どもに食べ物を大切にすることを教える	その他	特になし	無回答
19歳以下	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	11	45.5	18.2	45.5	9.1	81.8	18.2	18.2	45.5	9.1	27.3	36.4	0.0	0.0	0.0
25～29歳	69	56.5	34.8	56.5	21.7	72.5	29.0	17.4	44.9	18.8	40.6	37.7	0.0	1.4	0.0
30～34歳	145	75.2	47.6	37.9	22.1	73.1	35.2	20.7	51.0	8.3	37.2	29.0	0.0	0.0	0.0
35～39歳	183	77.0	45.4	39.3	26.2	66.7	35.5	34.4	51.4	10.9	38.3	35.5	0.0	1.1	0.0
40～44歳	84	60.7	41.7	42.9	31.0	66.7	34.5	27.4	50.0	14.3	35.7	47.6	3.6	4.8	1.2
45歳以上	9	66.7	11.1	55.6	0.0	88.9	11.1	33.3	22.2	0.0	11.1	55.6	0.0	11.1	0.0

年齢別にみると、“20～24 歳” “25～29 歳” “40～44 歳” “45 歳以上” では、「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつをする」が最も多くなっています。“30～34 歳” “35～39 歳” では、「1 日 3 食必ず食べる」が最も多くなっています。（表 2-9-1）

□健診を受けた子の出生順別

【図 2-9-2 健診を受けた子の出生順別 食生活で実践していること】

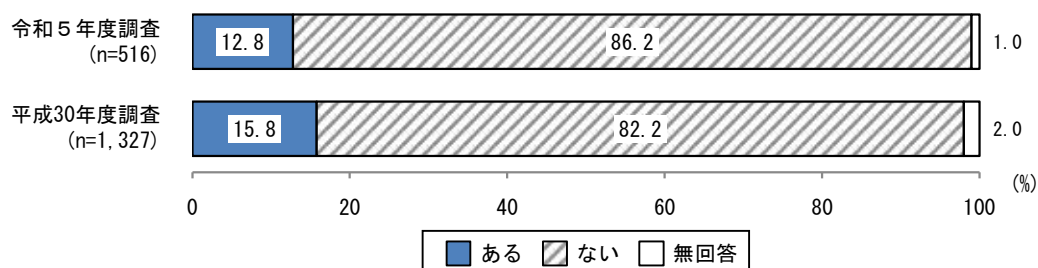


健診を受けた子の出生順別にみると、“第一子”は、「「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつをする」が最も多くなっています。“それ以外”では、「1日3食必ず食べる」が最も多くなっています。(図 2-9-2)

10. 子どもの食物アレルギーの有無

問 8 お子さまは、食べ物に関するアレルギーがあると言われたことがありますか。(○は1つ) ある場合は、医師による診断の有無を選択してください。

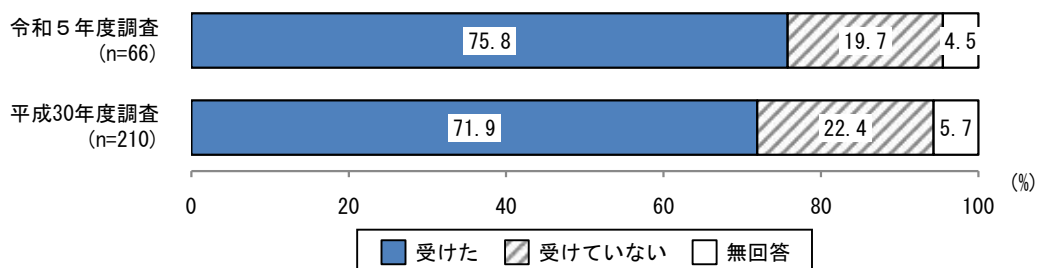
【図2-10 子どもの食物アレルギーの有無】



子どもの食物アレルギーの有無は、「ある」が12.8%、「ない」が86.2%となっています。
(図 2-10)

医師による診断有無

【図2-10-1 医師による診断有無】



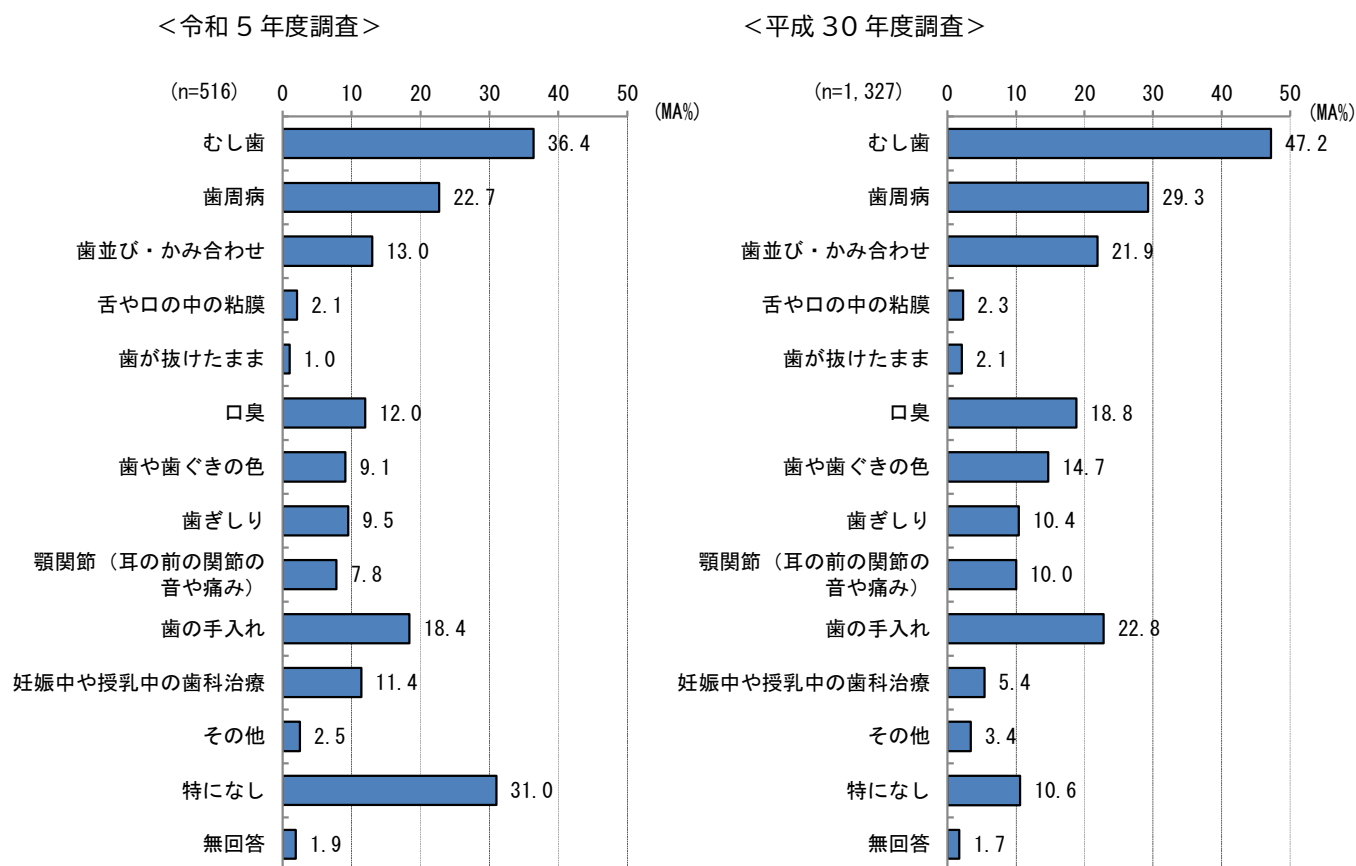
医師による診断有無は、「受けた」が75.8%、「受けていない」が19.7%となっています。
(図 2-10-1)

11. 妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になること

《出産された方にうかがいます。》

問9(1) 妊娠中はホルモンバランスの変化やつわり、食生活等の影響からむし歯や歯ぐきの炎症が起きやすいため、出産された方のお口の状況についてお聞きます。妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になることはありますか。(複数回答可)

【図2-11 妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になること】



※前回調査は3つまで回答可の設問

妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になることは、「むし歯」が36.4%と最も多く、次いで「歯周病」が22.7%、「歯の手入れ」が18.4%、「歯並び・かみ合わせ」が13.0%、「口臭」が12.0%となっています。(図2-11)

□年齢別

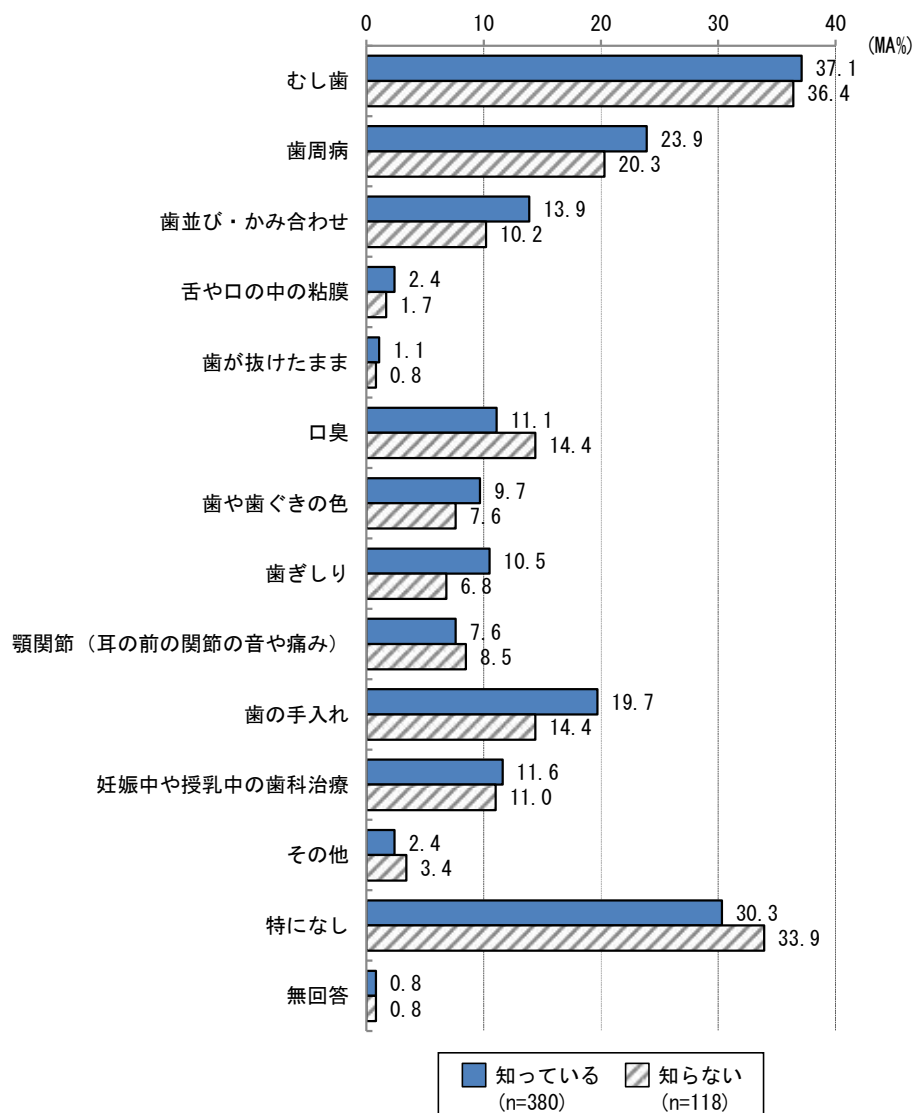
【表 2-11-1 年齢別 妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になること】

	n	むし歯	歯周病	歯並び・かみ合わせ	舌や口の中の粘膜	歯が抜けたまま	口臭	歯や歯ぐきの色	歯ざしり	顎関節（耳の前の関節の音や痛み）	歯の手入れ	治療中や授乳中の歯科	その他	特になし	(%) 無回答
19歳以下	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
20～24歳	11	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	54.5	0.0
25～29歳	69	40.6	20.3	15.9	0.0	0.0	10.1	8.7	13.0	10.1	8.7	15.9	0.0	37.7	0.0
30～34歳	145	40.0	26.2	15.9	4.8	0.0	13.1	10.3	7.6	9.0	17.2	8.3	4.8	24.8	0.7
35～39歳	183	35.0	19.1	11.5	1.6	1.6	10.9	8.7	10.4	4.4	21.9	12.0	1.6	31.1	1.1
40～44歳	84	36.9	31.0	11.9	1.2	2.4	15.5	8.3	9.5	13.1	21.4	13.1	3.6	34.5	0.0
45歳以上	9	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	11.1	0.0	11.1	11.1

年齢別にみると、“19歳以下”を除いた年齢区分で、「むし歯」が最も多くなっています。次いで、“25～29歳”“30～34歳”“40～44歳”では、「歯周病」が、“35～39歳”では、「歯の手入れ」が多くなっています。（表 2-11-1）

□成人・妊婦歯科相談の認知度別

【図 2-11-2 成人・妊婦歯科相談の認知度別 妊娠中もしくは現在において、歯と口で気になること】



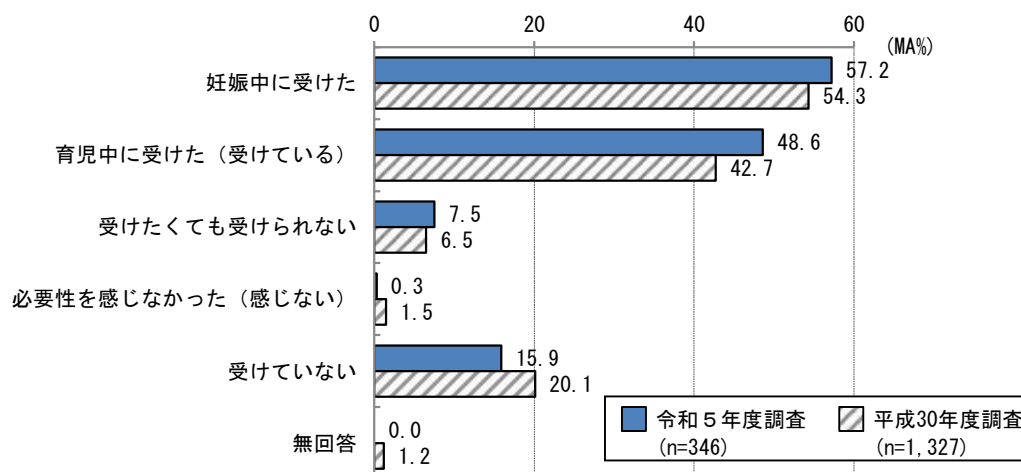
成人・妊婦歯科相談の認知度別にみると、“知っている”“知らない”のいずれも「むし歯」が最も多く、次いで「歯周病」が多くなっています。（図 2-11-2）

12. 妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無

「問 9 (1) で「1～12」のいずれかに答えた方にうかがいます。」

問 9 (2) 妊娠中から現在まで、歯科健診・歯科治療を受けましたか。(複数回答可)

【図2-12 妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無】



妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無は、「妊娠中に受けた」が 57.2%と最も多く、次いで「育児中に受けた (受けている)」が 48.6%となっています。一方「受けていない」は 15.9%となっています。

前回調査と比較すると、「育児中に受けた (受けている)」が 5.9 ポイント高くなっています。(図 2-12)

□年齢別

【表 2-12-1 年齢別 妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無】

	n	妊娠中に受けた	育児中に受けた (受けている)	受けたくても受けられない	必要性を感じなかった (感じない)	受けていない	無回答
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20～24歳	5	0.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0
25～29歳	43	62.8	46.5	4.7	0.0	18.6	0.0
30～34歳	108	59.3	45.4	7.4	0.0	19.4	0.0
35～39歳	124	60.5	52.4	7.3	0.0	10.5	0.0
40～44歳	55	45.5	47.3	12.7	1.8	14.5	0.0
45歳以上	7	71.4	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0

年齢別にみると、“25～29 歳” “30～34 歳” “35～39 歳” “45 歳以上” では、「妊娠中に受けた」が最も多く、次いで「育児中に受けた (受けている)」が多くなっています。“40～44 歳” では、「育児中に受けた (受けている)」が最も多く、次いで「妊娠中に受けた」が多くなっています。(表 2-12-1)

□気になること別

【表 2-12-2 気になること別 妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無】

	n	妊 娠 中 に 受 け た	て 育 児 中 に 受 け た (受 け て い る)	な い 受 け た く て も 受 け ら れ な い	(感 じ な い) 必 要 性 を 感 じ な か っ た	受 け て い な い	(%) 無 回 答
むし歯	188	57.4	49.5	9.6	0.0	14.9	0.0
歯周病	117	59.8	50.4	11.1	0.0	13.7	0.0
歯並び・かみ合わせ	67	46.3	44.8	13.4	0.0	19.4	0.0
舌や口の中の粘膜	11	45.5	45.5	9.1	0.0	36.4	0.0
歯が抜けたまま	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
口臭	62	53.2	45.2	6.5	0.0	19.4	0.0
歯や歯ぐきの色	47	53.2	44.7	14.9	0.0	17.0	0.0
歯ぎしり	49	65.3	69.4	6.1	0.0	10.2	0.0
顎関節（耳の前の関節の音や痛み）	40	52.5	50.0	7.5	0.0	20.0	0.0
歯の手入れ	95	57.9	51.6	11.6	1.1	10.5	0.0
妊娠中や授乳中の歯科治療	59	69.5	54.2	3.4	0.0	10.2	0.0
その他	13	46.2	30.8	7.7	7.7	23.1	0.0
特になし	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

歯と口で気になること別にみると、ほとんどの項目で「妊娠中に受けた」が最も多くなっています。“歯ぎしり”については、「育児中に受けた（受けている）」が最も多くなっています。（表 2-12-2）

□就労形態別

【表 2-12-3 就労形態別 妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の受診有無】

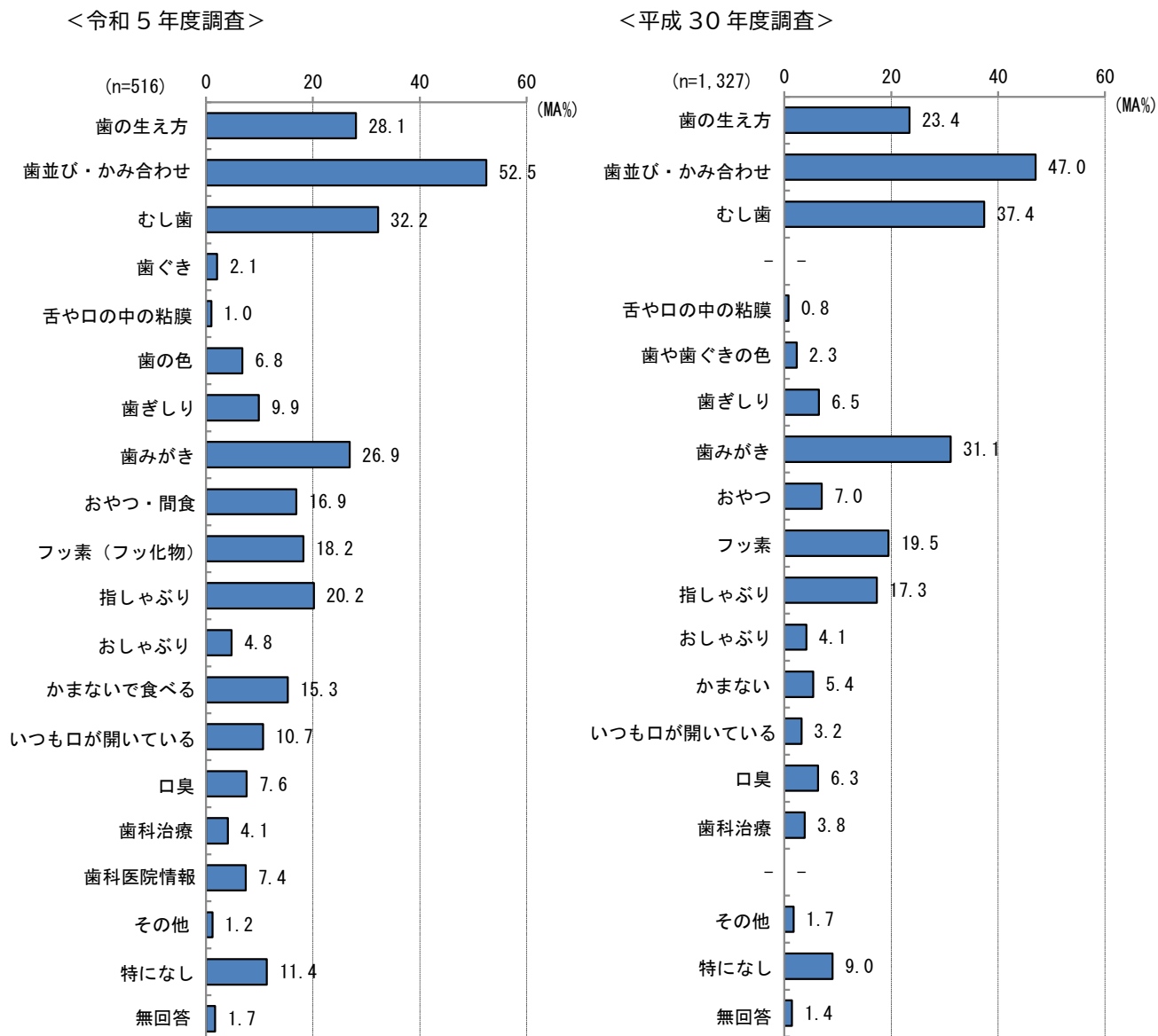
	n	妊 娠 中 に 受 け た	て 育 児 中 に 受 け た (受 け て い る)	な い 受 け た く て も 受 け ら れ な い	(感 じ な い) 必 要 性 を 感 じ な か っ た	受 け て い な い	(%) 無 回 答
働いている（育児休業・育児休暇は取得していた）	106	59.4	50.9	8.5	0.0	15.1	0.0
働いている（育児休業・育児休暇は取得していない）	39	35.9	48.7	10.3	2.6	20.5	0.0
育児休業中である	122	64.8	45.1	6.6	0.0	13.1	0.0
働いていない	75	53.3	52.0	6.7	0.0	17.3	0.0

就労形態別にみると、“働いている（育児休業・育児休暇は取得していない）”を除く項目では、「妊娠中に受けた」が最も多くなっています。次いで「育児中に受けた（受けている）」が多くなっています。（表 2-12-3）

13. 子どもの歯と口で気になること

問10 お子さまの歯と口で知りたいことや気になることはありますか。(複数回答可)

【図2-13 子どもの歯と口で気になること】



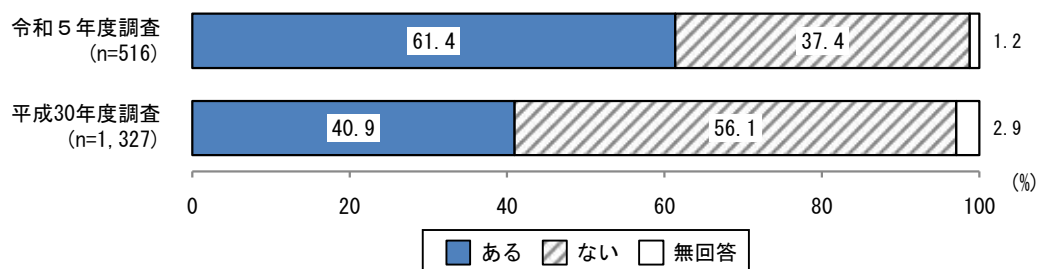
※前回調査は3つまで回答可の設問

子どもの歯と口で気になることは、「歯並び・かみ合わせ」が52.5%と最も多く、次いで「むし歯」が32.2%、「歯の生え方」が28.1%、「歯みがき」が26.9%、「指しゃぶり」が20.2%となっています。(図2-13)

14. 子どもの家庭内での事故の有無

問11(1) お子さまが家庭内での事故が起こった、もしくは事故が起こりそうになったことはありますか。(○は1つ)
 ※家庭内での事故とは、転落、衝突、やけど、誤飲、溺（おぼ）れる、挟（はさ）む、切る・刺すなどを指します。

【図2-14 子どもの家庭内での事故の有無】



子どもの家庭内での事故の有無は、「ある」が61.4%、「ない」が37.4%となっています。前回調査と比較すると、「ある」が20.5ポイント高くなっています。(図2-14)

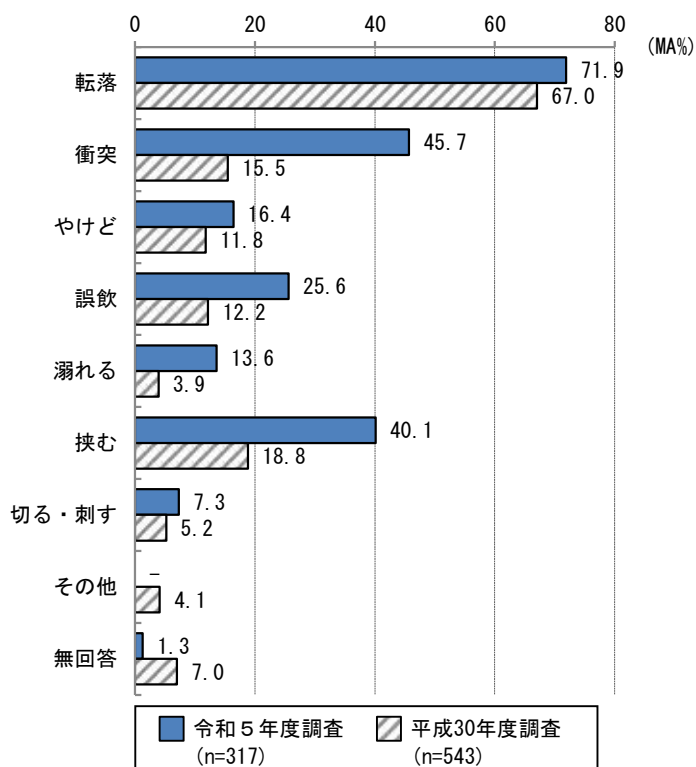
15. 場所や原因

「問11(1)で「1. ある」と答えた方にうかがいます。」

問11(2) その内容及び時期、場所と原因と思われるものは何ですか。(複数回答可)

①家庭内で起こった事故の内容

【図2-15① 家庭内で起こった事故の内容】



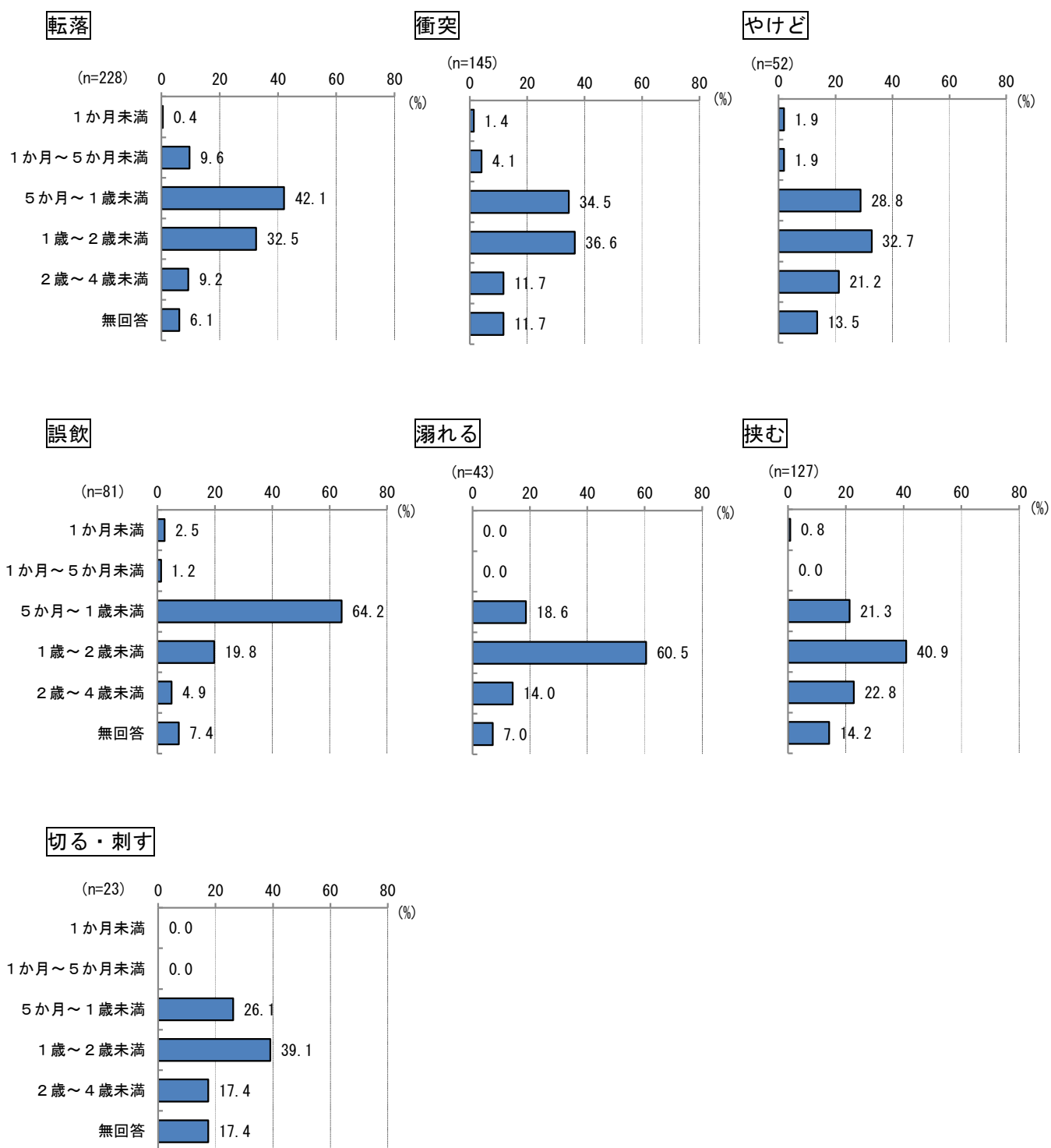
※『その他』は、前回調査のみの選択肢。

子どもが家庭内で起こった事故の内容は、「転落」が 71.9%と最も多く、次いで「衝突」が 45.7%、「挟む」が 40.1%、「誤飲」が 25.6%、「やけど」が 16.4%となっています。

前回調査と比較すると、「衝突」が 30.2 ポイント、「挟む」が 21.3 ポイント高くなっています。(図 2-15①)

②事故の内容ごとの発生時期

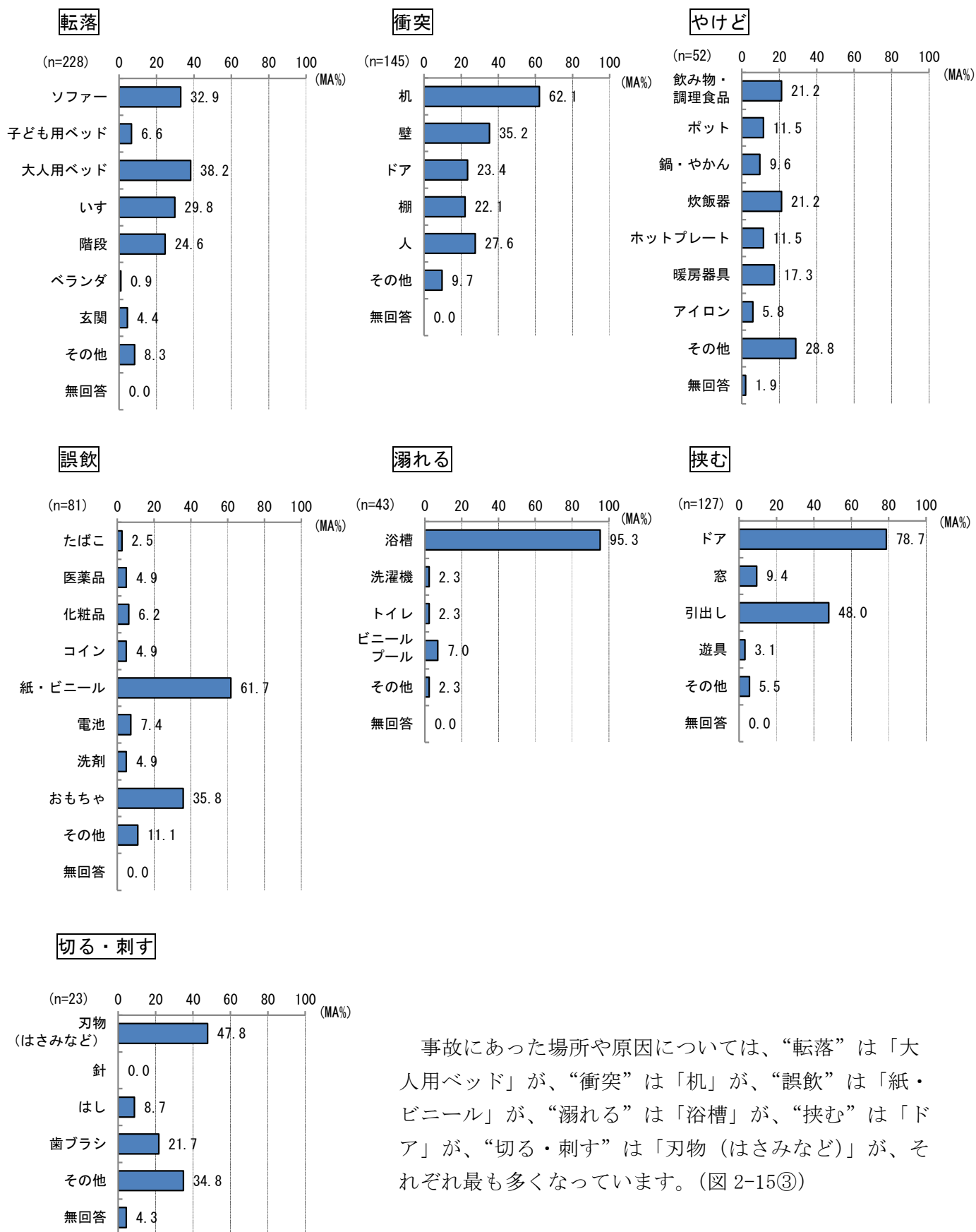
【図2-15② 事故の内容ごとの発生時期】



事故にあった年齢について、“転落”と“誤飲”は「5か月～1歳未満」が最も多く、それ以外の事後では「1歳～2歳未満」が最も多くなっています。(図2-15②)

③事故の内容ごとの発生場所や原因

【図2-15③ 事故の内容ごとの発生場所や原因】

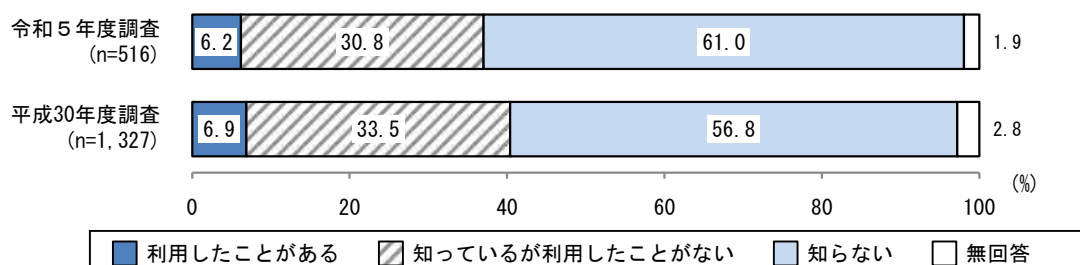


事故にあった場所や原因については、“転落”は「大人用ベッド」が、“衝突”は「机」が、“誤飲”は「紙・ビニール」が、“溺れる”は「浴槽」が、“挟む”は「ドア」が、“切る・刺す”は「刃物（はさみなど）」が、それぞれ最も多くなっています。（図 2-15③）

16. 京あんしん子ども館の認知度と利用有無

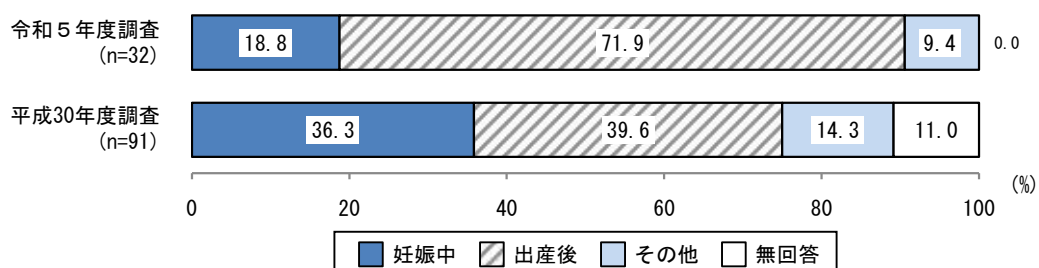
問12 京（みやこ）あんしん子ども館（京都市子ども保健医療相談・事故防止センター）を知っていますか。また、利用したことがありますか。（○は1つ）
利用したことがある場合は、その時期を選択してください。

【図2-16 京あんしん子ども館の認知度と利用有無】



京あんしん子ども館の認知度と利用有無は、「知らない」が61.0%と最も多く、次いで「知っているが利用したことがない」が30.8%、「利用したことがある」が6.2%となっています。（図 2-16）

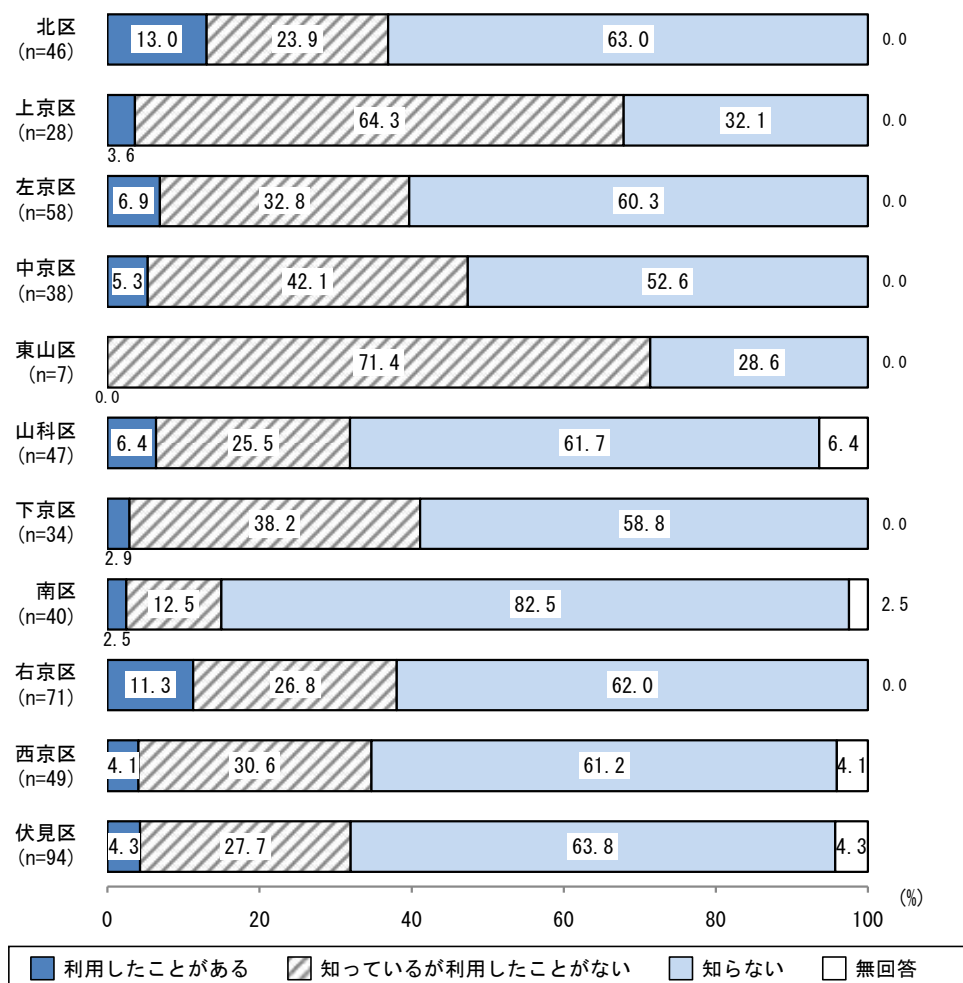
【図2-16-1 利用時期】



利用したことがある人の利用時期は、「出産後」が71.9%と最も多く、次いで「妊娠中」が18.8%となっています。（図 2-16-1）

□居住区別

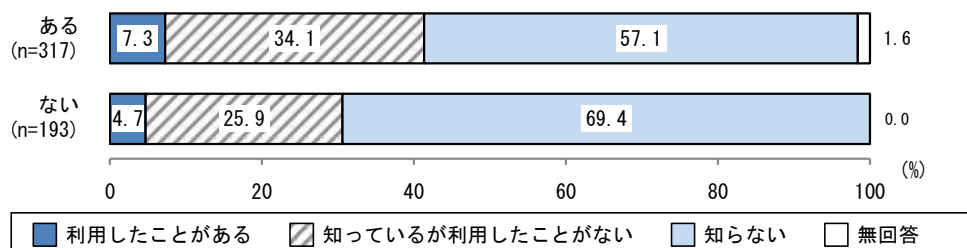
【図2-16-2 居住区別 京あんしんこども館の認知度と利用有無】



居住区別にみると、“上京区”と“東山区”では「知っているが利用したことがない」が最も多く、それ以外の区では「知らない」が最も多くなっています。(図 2-16-2)

□家庭内での事故有無別

【図2-16-3 家庭内での事故有無別 京あんしんこども館の認知度と利用有無】



子どもの家庭内での事故の有無別にみると、事故の有無にかかわらず、「知らない」が最も多くなっています。(図 2-16-3)

3 妊娠・子育てに関連するサービス等の利用状況について

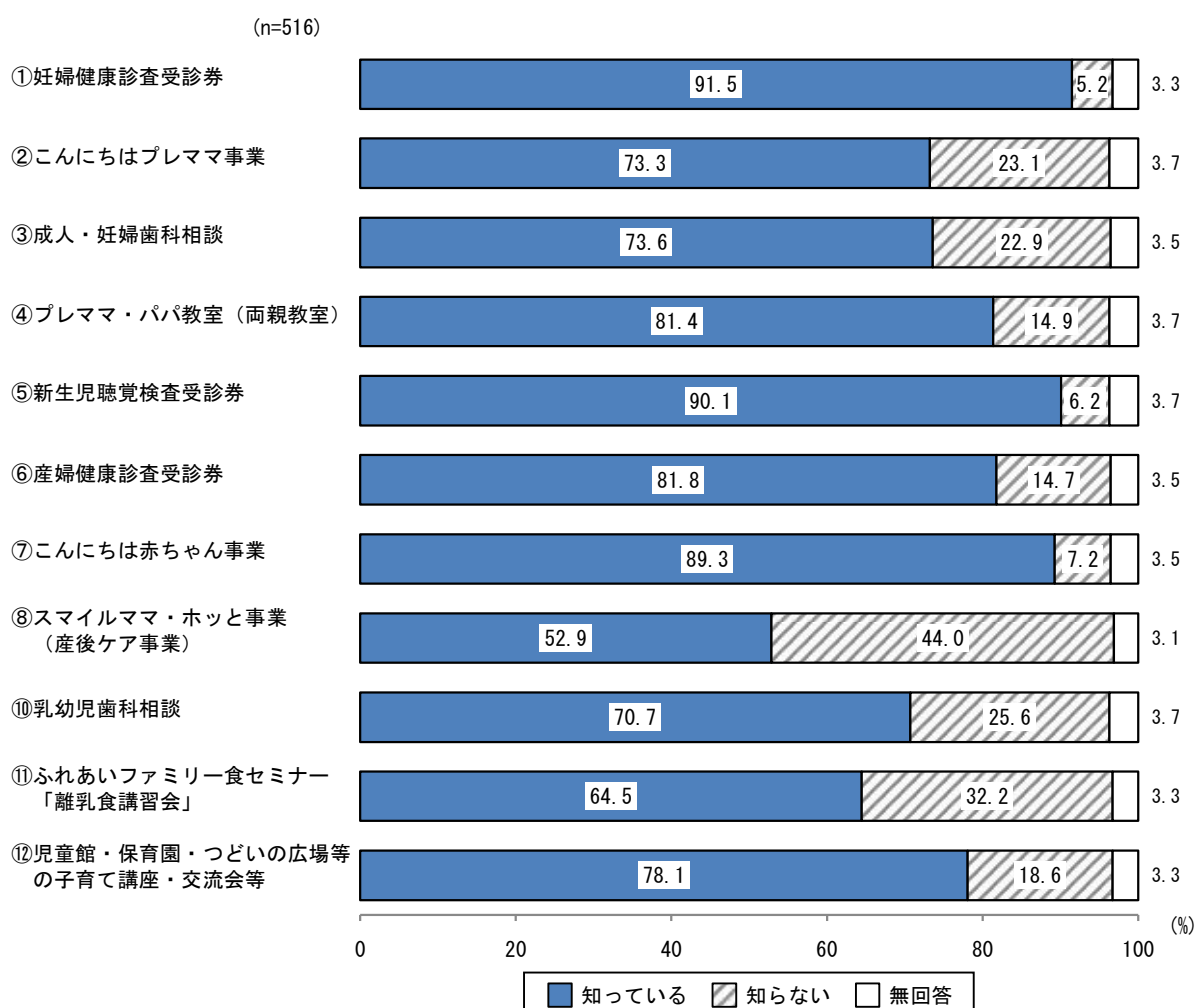
1. 京都の各サービス

問13 京都市の各サービスについてお答えください。

- ・「Ⅰ 知らない」場合は、1に「○」をつけてください
- ・「Ⅱ 利用したことがある」場合は、満足度を2～4から選んでください（○は1つ）。
- ・「Ⅲ 知っているが利用したことがない」場合は、理由を5～9から選んでください（複数回答可）。

①認知度

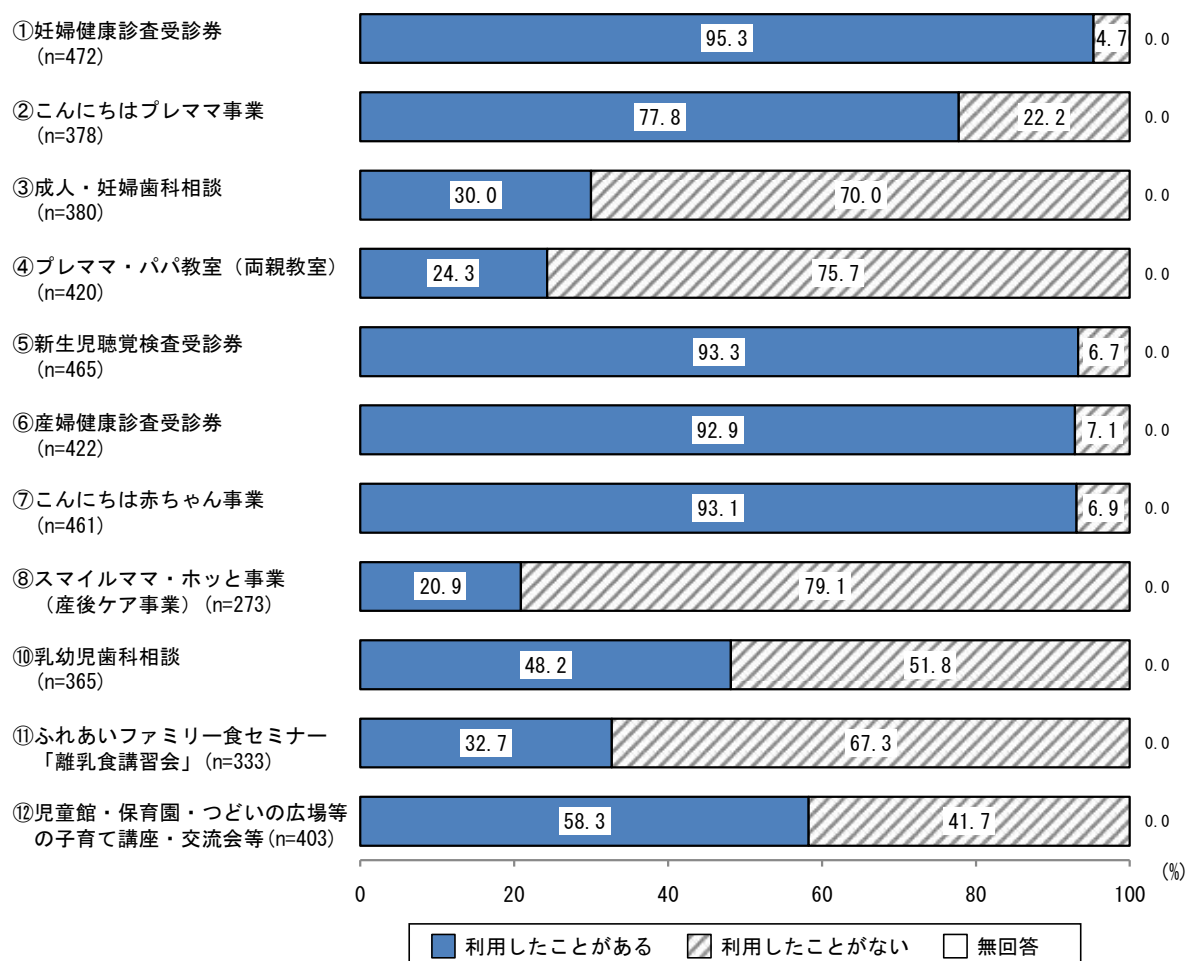
【図3-1① 妊娠・子育てに関するサービス等の認知度】



妊娠・子育てに関するサービス等の認知度について、「知っている」割合は〔①妊婦健康診査受診券〕が91.5%と最も高く、次いで〔⑤新生児聴覚検査受診券〕が90.1%、〔⑦こんにちは赤ちゃん事業〕が89.3%、〔⑥産婦健康診査受診券〕が81.8%、〔④プレママ・パパ教室（両親教室）〕が81.4%となっており、全てのサービス等において、半数以上の方が認知されています。（図3-1-1）

②利用有無

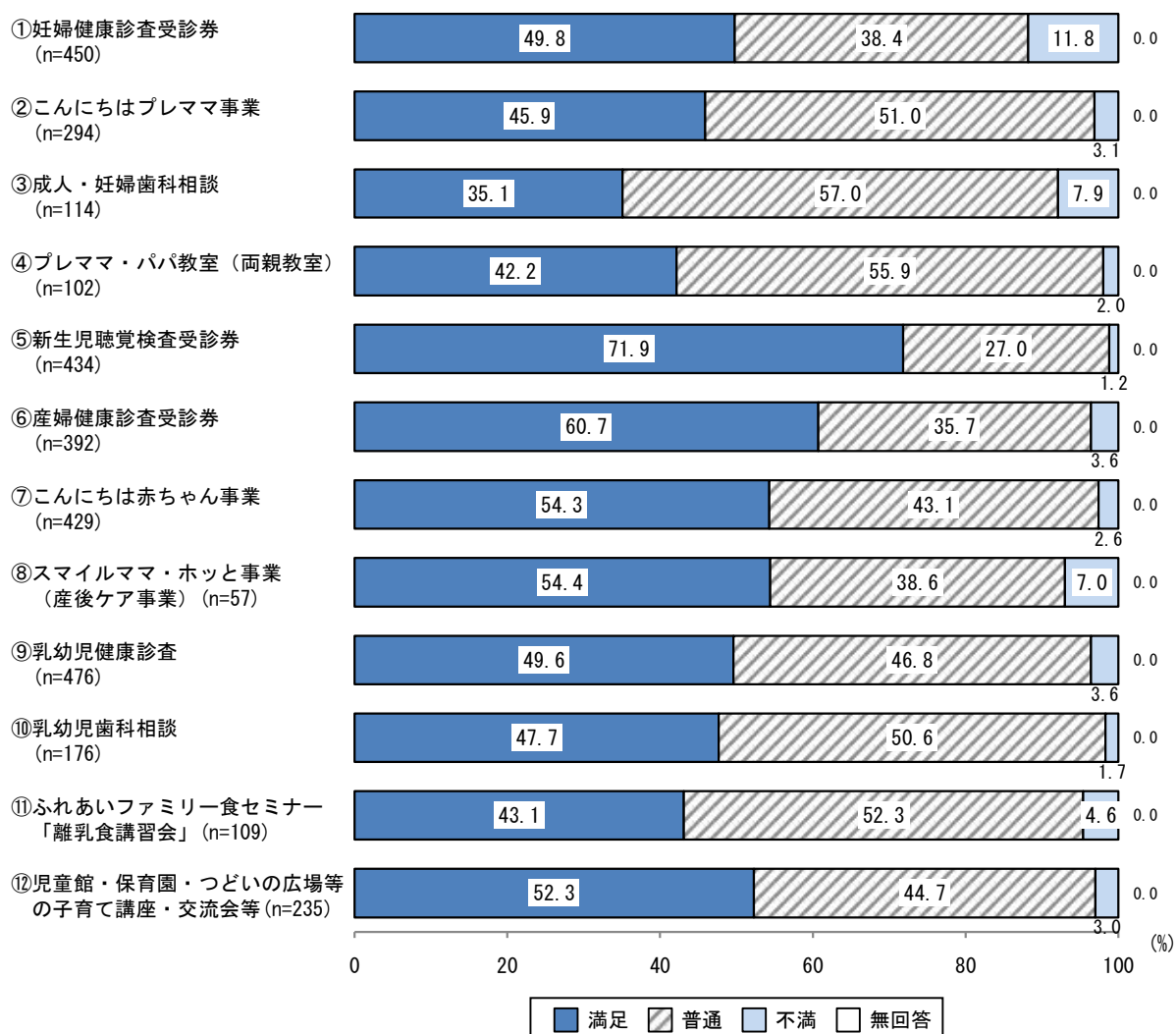
【図3-1② 妊娠・子育てに関するサービス等の利用有無】



妊娠・子育てに関するサービス等の利用有無について、「利用したことがある」割合は、〔①妊婦健康診査受診券〕が 95.3%、〔⑤新生児聴覚検査受診券〕が 93.3%、〔⑦こんにちは赤ちゃん事業〕が 93.1%、〔⑥産婦健康診査受診券〕が 92.9%と、9 割台となっています。（図 3-1②）

③満足度

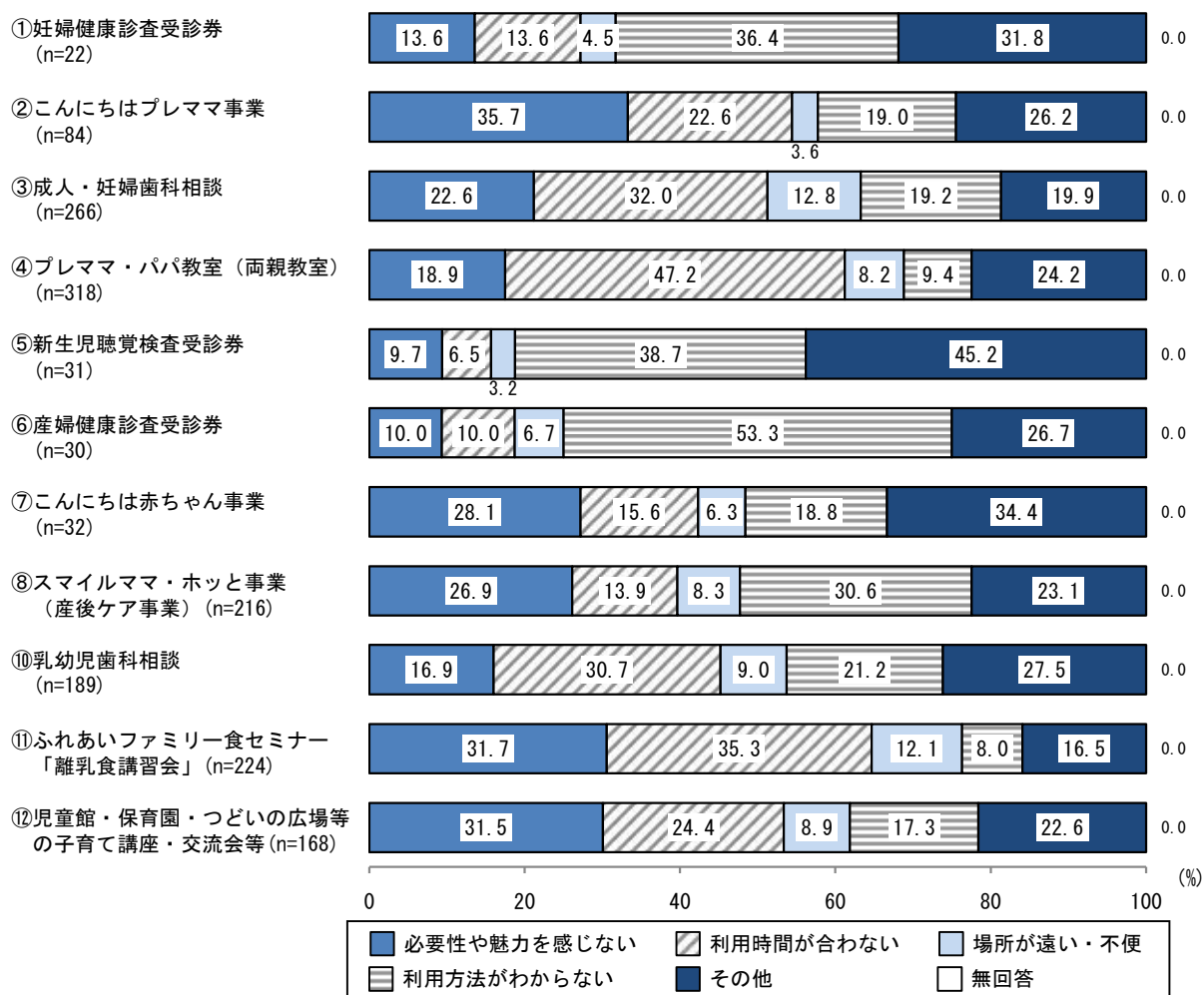
【図3-1③ 妊娠・子育てに関するサービス等の満足度】



妊娠・子育てに関するサービス等の満足度について、「満足」の割合は、〔⑤新生児聴覚検査受診券〕が71.9%、〔⑥産婦健康診査受診券〕が60.7%、〔⑧スマイルママ・ホッと事業（産後ケア事業）〕が54.4%、〔⑦こんにちは赤ちゃん事業〕が54.3%、〔⑫児童館・保育園・つどいの広場等の子育て講座・交流会等〕が52.3%と5割以上となっています。（図3-1③）

④知っているが利用したことがない理由

【図3-1④ 妊娠・子育てに関するサービス等を知っているが利用したことがない理由】



サービス等を知っているが利用したことがない理由について、〔②こんにちはプレママ事業〕、〔⑦こんにちは赤ちゃん事業〕、〔⑫児童館・保育園・つどいの広場等の子育て講座・交流会等〕では「必要性や魅力を感じない」が多くなっています。

〔③成人・妊婦歯科相談〕、〔④プレママ・パパ教室（両親教室）〕、〔⑩乳幼児歯科相談〕、〔⑪ふれあいファミリー食セミナー「離乳食講習会」〕では「利用時間が合わない」が多くなっています。

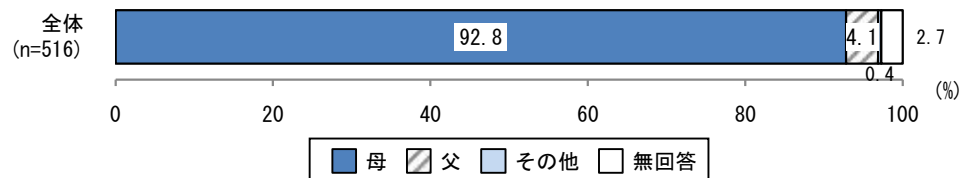
〔①妊婦健康診査受診券〕、〔⑤新生児聴覚検査受診券〕、〔⑥産婦健康診査受診券〕、〔⑧スマイルママ・ホッと事業（産後ケア事業）〕では「利用方法がわからない」が多くなっています。（図3-1④）

4 回答者の状況について

1. 回答者の続柄

問14 この調査票を回答された方（以下「回答者」という。）とお子さまの続柄をお答えください。（○は1つ）

【図4-1 回答者の続柄】

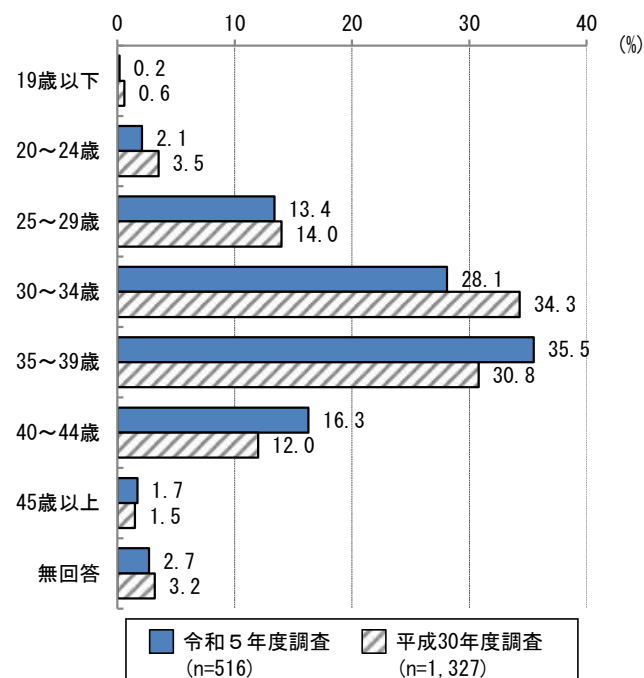


回答者の続柄は、「母」が92.8%、「父」が4.1%となっています。（図4-1）

2. 回答者の現在の年齢

問15 回答者の現在の年齢をお答えください。（○は1つ）

【図4-2 回答者の現在の年齢】



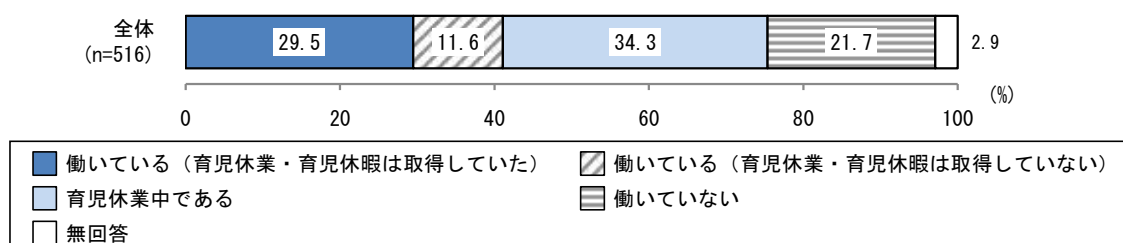
回答者の現在の年齢は、「35～39歳」が35.5%と最も多く、次いで「30～34歳」が28.1%、「40～44歳」が16.3%、「25～29歳」が13.4%、「20～24歳」が2.1%となっています。

（図4-2）

3. 回答者の就労状況

問16(1) 現在、回答者は働いていますか。(○は1つ)

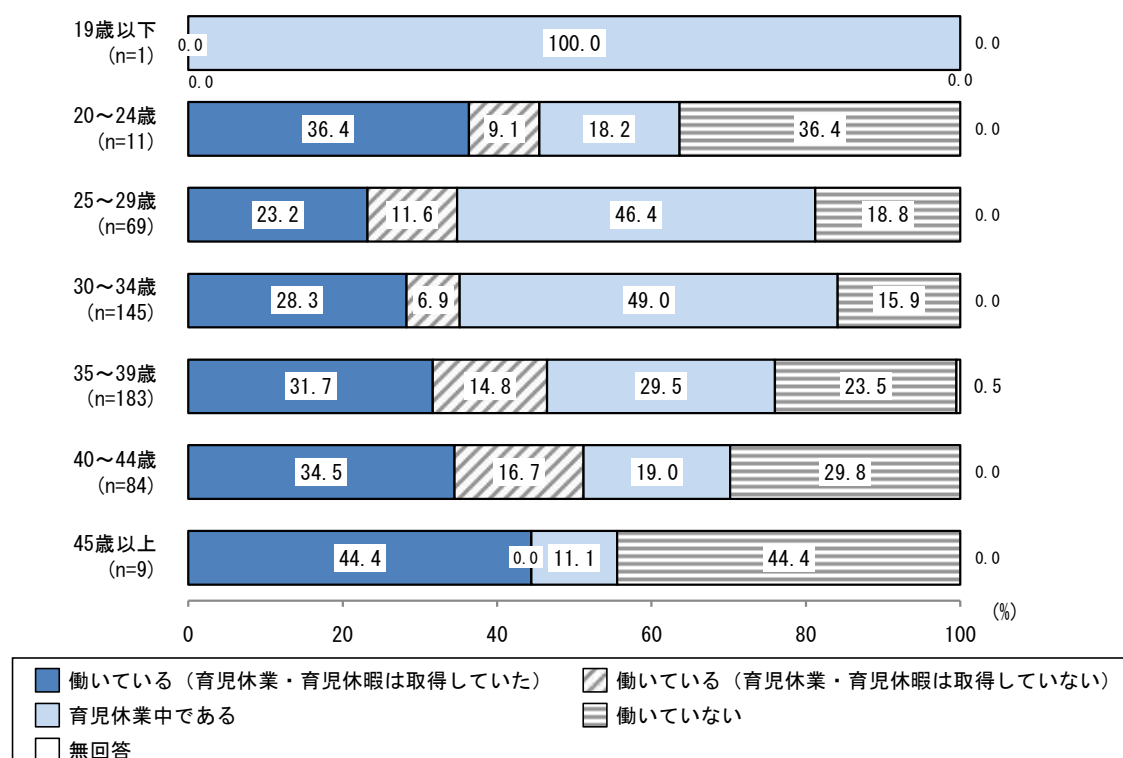
【図4-3 回答者の就労状況】



回答者の就労状況は、「育児休業中である」が34.3%と最も多く、次いで「働いている（育児休業・育児休暇は取得していた）」が29.5%、「働いていない」が21.7%、「働いている（育児休業・育児休暇は取得していない）」が11.6%となっています。（図4-3）

□年齢別

【図4-3-1 年齢別 回答者の就労状況】



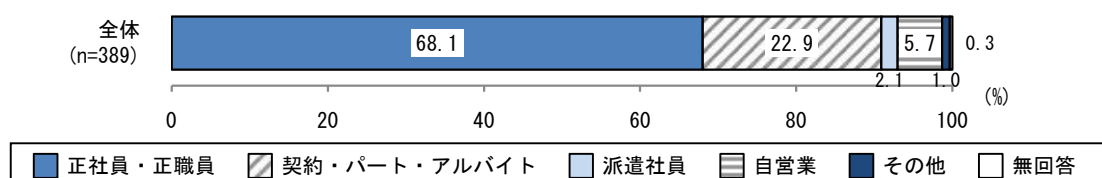
年齢別にみると、「25～29歳」「30～34歳」は「育児休業中である」が最も多くなっています。「35～39歳」「40～44歳」は、「働いている（育児休業・育児休暇は取得していた）」が最も多くなっています。（図4-3-1）

4. 回答者の就労形態

「問16(1)で「1」または「2」、「3」と答えた方にうかがいます。」

問16(2) 回答者の就労形態についてお答えください。(○は1つ)

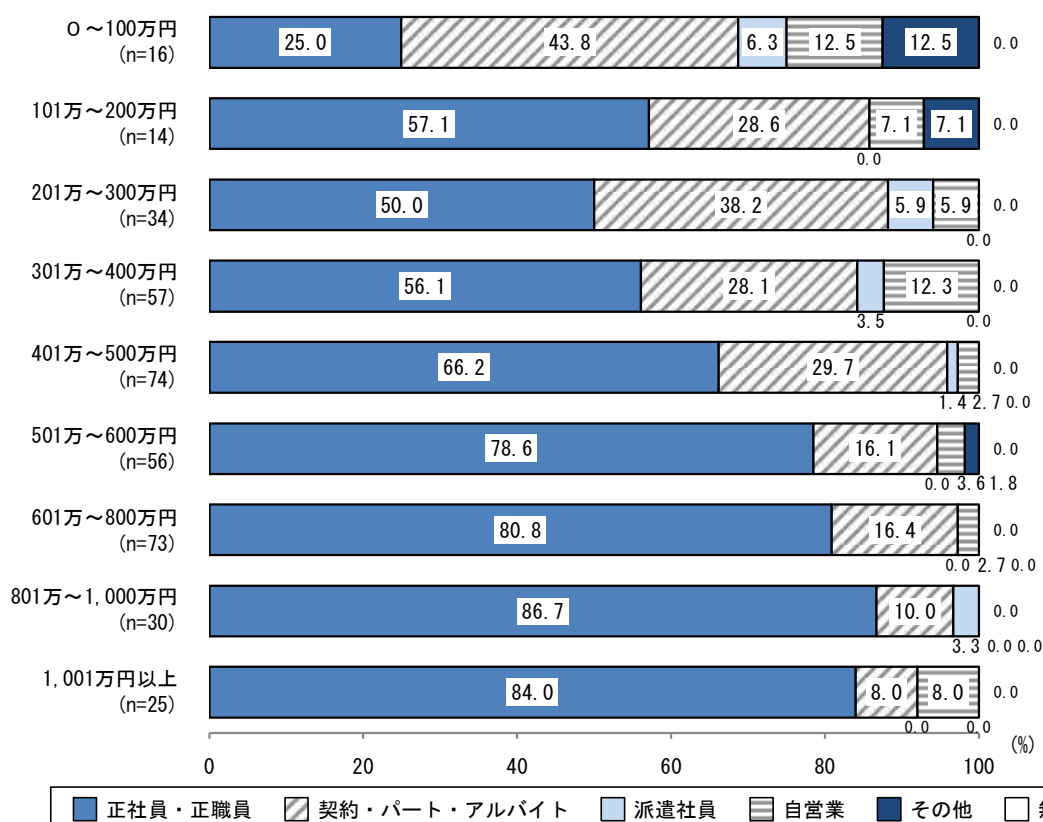
【図4-4 回答者の就労形態】



回答者の就労形態は、「正社員・正職員」が68.1%と最も多く、次いで「契約・パート・アルバイト」が22.9%、「自営業」が5.7%となっています。(図4-4)

□可処分所得別

【図4-4-1 可処分所得別 回答者の就労形態】

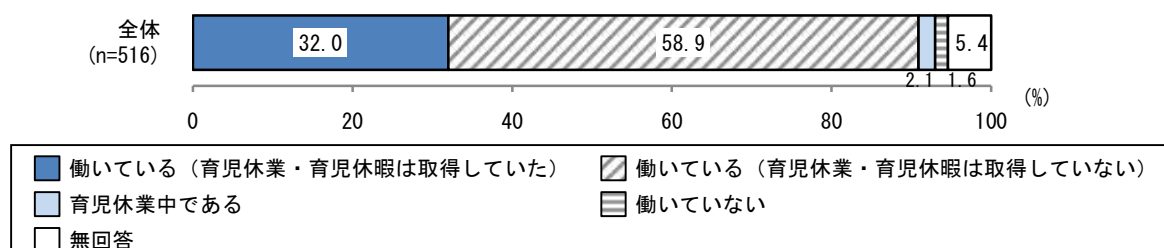


可処分所得別にみると、“0～100万円”を除いたすべての区分で、「正社員・正職員」が最も多くなっています。(図4-4-1)

5. 配偶者、パートナーの就労状況

問17(1) 配偶者、パートナーがいらっしゃる方にうかがいます。配偶者、パートナーは働いていますか。

【図4-5 配偶者、パートナーの就労状況】



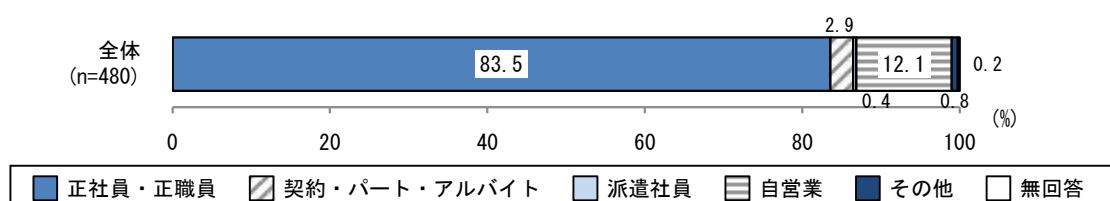
配偶者、パートナーの就労状況は、「働いている（育児休業・育児休暇は取得していない）」が58.9%と最も多く、次いで「働いている（育児休業・育児休暇は取得していた）」が32.0%、「育児休業中である」が2.1%、「働いていない」が1.6%となっています。（図4-5）

6. 配偶者、パートナーの就労形態

《問17(1)で「1～3」と答えた方にうかがいます。》

問17(2) 配偶者、パートナーの就労形態についてお答えください。（○は1つ）

【図4-6 配偶者、パートナーの就労形態】

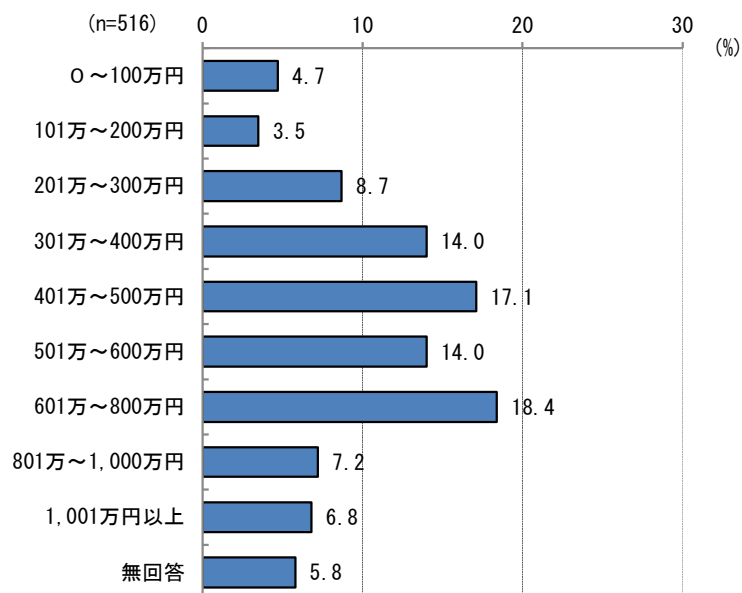


配偶者、パートナーの就労形態は、「正社員・正職員」が83.5%と最も多く、次いで「自営業」が12.1%、「契約・パート・アルバイト」が2.9%となっています。（図4-6）

7. 可処分所得態

問18 回答者の世帯の昨年1年間（令和4年1月1日～12月31日）の可処分所得（実収入から税金や社会保険料等を引いたいわゆる手取り収入）はおおよそどのくらいですか。（○は1つ）

【図4-7 可処分所得】



可処分所得は、「601 万～800 万円」が 18.4%と最も多く、次いで「401 万～500 万円」が 17.1%、「301 万～400 万円」、「501 万～600 万円」がそれぞれ 14.0%となっています。（図 4-7）

5 自由記述

本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。

カテゴリー	主な御意見
保育園	・ 保育料負担を軽減してほしい。 ・ ニーズに合った保育園が少ない。 ・ 特定の保育園に人気が集中している。 ・ 保育施設への補助を充実させてほしい。 など
健診	・ 妊婦健診の費用は全て無料にしてほしい。 ・ 乳児健診の時間を午前にしてほしい。 など
産後ケア	・ 産後ケアの申し込みのために区役所に行くのが手間だ。 ・ 産後ケアのサポートを皆が身近に受けられるようにしてほしい。 など
子育て環境	・ 土地や賃料が高額で住み続けられない。 ・ 役所で子育ての相談をしても解決しなかった。 ・ 丁寧に相談をきいてくれる場所・機会が欲しい。 ・ 多胎児への支援が足りない。 など

Ⅲ. 參考資料(調查票)

妊娠・出産・子育て（乳児期～幼児期）に関する意識調査

読者へのご協力のお願い

に順上り市販の推定について追いかけて見ると二階をいまだき、家にありあがりごうです。
このおれ、原稿では、男、戸主、十番、御主人、御主人に及ぶ又御主人をならし進
んでいく。一、生計に困窮した御主人を救済するおれ、御主人の御主人の御主人に及ぶ。

[illegible]

第 1 章

三、文

THEORY OF THE

1. このアンケートは、おこなう意思調査をされている方が「同意」くださいます。
2. 氏名、年齢、所属が匿名です。
3. 内容により、匿名いただく場合があります。
4. 内容により、お便りいただく場合があります。（ ）内は具体的な内容を省略させていただきます。
5. 回答しなくても構いません。
6. アンケートの結果は、「令和5年12月25日」を境に消します。
7. 資料の作成で必要な報告は、「口」の返答内容に記入し、厚紙で包んでポストに投入してください。
8. アンケート結果は、令和5年3月4日までに、東京都統一ホームページに公表して公開する予定です。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



◆WEED 専門回答×一ツ

11

21

21

2000年12月10日

【参考文献】①《中国大百科全书·植物卷》②《中国大百科全书·动物卷》③《中国大百科全书·地理卷》④《中国大百科全书·历史卷》⑤《中国大百科全书·文学卷》⑥《中国大百科全书·艺术卷》⑦《中国大百科全书·医药卷》⑧《中国大百科全书·体育卷》⑨《中国大百科全书·军事卷》⑩《中国大百科全书·政治卷》⑪《中国大百科全书·法律卷》⑫《中国大百科全书·经济卷》⑬《中国大百科全书·社会卷》⑭《中国大百科全书·宗教卷》⑮《中国大百科全书·哲学卷》⑯《中国大百科全书·心理学卷》⑰《中国大百科全书·教育学卷》⑱《中国大百科全书·医学卷》⑲《中国大百科全书·农学卷》⑳《中国大百科全书·工学卷》㉑《中国大百科全书·理学卷》㉒《中国大百科全书·化学卷》㉓《中国大百科全书·物理学卷》㉔《中国大百科全书·天文学卷》㉕《中国大百科全书·地球科学卷》㉖《中国大百科全书·环境科学卷》㉗《中国大百科全书·信息科学卷》㉘《中国大百科全书·计算机科学卷》㉙《中国大百科全书·数学卷》㉚《中国大百科全书·力学卷》㉛《中国大百科全书·物理学卷》㉜《中国大百科全书·化学卷》㉝《中国大百科全书·生物学卷》㉞《中国大百科全书·医学卷》㉟《中国大百科全书·农学卷》㊱《中国大百科全书·工学卷》㊲《中国大百科全书·理学卷》㊳《中国大百科全书·化学卷》㊴《中国大百科全书·物理学卷》㊵《中国大百科全书·天文学卷》㊶《中国大百科全书·地球科学卷》㊷《中国大百科全书·环境科学卷》㊸《中国大百科全书·信息科学卷》㊹《中国大百科全书·计算机科学卷》㊺《中国大百科全书·数学卷》㊻《中国大百科全书·力学卷》㊼《中国大百科全书·物理学卷》㊽《中国大百科全书·化学卷》㊾《中国大百科全书·生物学卷》㊿《中国大百科全书·医学卷》

お子さまの状況について

問1(1) 令和5年度中に乳幼児健康診査を受けたお子さまの3歳の年齢をお答えください。(令和5年度中に乳幼児健康診査を受けたお子さまが2人以上いる場合は、最近で受けたお子さまの年齢をお答えください。)(Oは1つ)

1. 4か月～8か月未満 2. 8か月～1歳未満 3. 1歳～2歳未満
4. 2歳～3歳未満 5. 3歳以上

問1(2) 問1(1)に該当のお子さまは兄弟姉妹の何人中何番目のお子さまですか。

1. 1人中 2. 2人中 3. 3人中 4. 4人中 5. 5人以上

問2 現在のお住まいの区をお答えください。

1. 〇〇区 2. 〇〇区 3. 〇〇区 4. 〇〇区 5. 〇〇区

妊娠・出産・子育てについて

問3(1) 妊娠について省んだことにありますか。(Oは1つ)

1. ある ⇒問3(2)へ 2. ない ⇒問4(1)へ

※問3(1)で「1」と答えた方にうかがいます。▶

問3(2) その悩みや不安について、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

1. 医師、助産師、保健師 2. 安産 3. 家族・親戚 4. 友人・知人
5. 妊娠・出産、育児、子育てに関する書籍、雑誌、テレビ番組等
6. 育児に関するウェブサイト 7. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
8. 育児に関する書籍、雑誌、テレビ番組等 9. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
10. インターネット(育児サイト、SNSなど)
11. その他() 12. 相談してよかったと感じた相談先はなかった
13. 誰とも相談しなかった

問4(1) 妊娠中、妊娠・出産・育児について心配なことがあったら、Oは1つ

1. よくあった 2. 時々あった 3. なかった ⇒問5へ

※問4(1)で「1」と答えた方にうかがいます。▶

問4(2) その悩みや不安について、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

1. 医師、助産師、保健師 2. 安産 3. 家族・親戚 4. 友人・知人
5. 妊娠・出産、育児、子育てに関する書籍、雑誌、テレビ番組等
6. 育児に関するウェブサイト 7. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
8. 育児に関する書籍、雑誌、テレビ番組等 9. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
10. インターネット(育児サイト、SNSなど) 11. その他() 12. 相談してよかったと感じた相談先はなかった
13. 誰とも相談しなかった

問5 妊娠中に気づいておくと、役に立つと思うことについてお答えください。(複数回答可)

1. 妊娠前から出産までの期間 2. 妊娠中や産後の食生活や睡眠管理のこと
3. 新生児の育児のこと 4. 子どもの発達や成長のこと
5. 乳児の健康や予防接種 6. 子どもの睡眠のこと(夜間・夜啼など)
7. 育児に関する書籍 8. 子どもの発達や成長のこと
9. 産前産後学校 10. 産前産後学校 11. 産前産後学校 12. 産前産後学校
13. 産前産後学校 14. 産前産後学校 15. 産前産後学校 16. 産前産後学校
17. 産前産後学校 18. 産前産後学校 19. 産前産後学校 20. 産前産後学校

問6(1) 育児期間の中で、悩みや不安が大きかった時期はいつですか。(複数回答可)

1. 1か月未満 2. 1か月～5か月未満 3. 5か月～1歳未満
4. 1歳～2歳未満 5. 2歳～3歳未満
6. 3歳未満 ⇒問7へ

※問6(1)で「1～5」と答えた方にうかがいます。▶

問6(2) 問6(1)で悩みや不安が大きかった時期の悩みや不安はどんなことでしたか。(それぞれ5つまで回答)

1. 1か月未満 2. 1か月～5か月未満 3. 5か月～1歳未満
4. 1歳～2歳未満 5. 2歳～3歳未満

【注】

1. 子どもの発達(体重の増えなど) 2. 子どもの睡眠 3. 夜泣き
4. 子どもの成長に不安 5. 産後の母乳が足りなかったこと
6. 子どもの運動量の増加(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
7. 子どもの成長(身長、体重、頭围など)
8. 産後、産後ケアのこと
9. 子どもの言葉や社会性の発達(言葉、大人との関わりなど)
10. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
11. 子どもの発達(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
12. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
13. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
14. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
15. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)
16. 子どもの成長(歩く、走る、ハイハイ、寝転など)



※問6(1)で「1～5」と答えた方にうかがいます。▶

問6(2) その悩みや不安について、相談してよかったと感じた相談先はありますか。(複数回答可)

1. 医師、助産師、保健師 2. 安産 3. 家族・親戚 4. 友人・知人
5. 妊娠・出産、育児、子育てに関する書籍、雑誌、テレビ番組等
6. 育児に関するウェブサイト 7. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
8. 育児に関する書籍、雑誌、テレビ番組等 9. 妊婦学校、産前産後学校、産後ケア学校等
10. インターネット(育児サイト、SNSなど) 11. その他() 12. 相談してよかったと感じた相談先はなかった
13. 誰とも相談しなかった

問7 食生活で実践していることについてお答えください。(複数回答可)

1. 1日3食必ず食べる	2. 食卓時間を利用(正しくいる)
3. できるだけ野菜をちぎって食べる	4. 食前に手洗いをする
5. 3つにいただきます、や、ごちそうさま、のあいさつをかける	6. 食卓の片付けを済ませる
7. 食事のついでに片付けをする	8. 食卓の片付けを済ませる
9. 食卓の片付けを済ませる	10. 食卓の片付けを済ませる
11. 食卓の片付けを済ませる	12. 食卓の片付けを済ませる
13. その他	14. その他

問8 お子さまは、食べ物に関するアレルギーがあると言われたことがありますか。(Oは1つ)
ある場合は、医師による診断の有無を添えてください。

1. ある (医師による診断)	2. ある (医師による診断)	3. ある (医師による診断)
-----------------	-----------------	-----------------

※出生された方こうかがいいます。※

問9 妊婦口はホルモンのバランスの変化やつわり、食生活等の影響からむし歯や歯ぐきの炎症
が起きやすいため、出生された方のお口の状況についてお聞きします。妊娠中もしくは
産後において、歯と口で気になることはありますか。(複数回答可)

1. むし歯	2. 歯ぐき	3. 歯ぐき・からむし歯
4. 歯ぐきの腫れ	5. 歯ぐきの痛み	6. 歯ぐきの腫れ
7. 歯ぐきの腫れ	8. 歯ぐきの痛み	9. 歯ぐきの腫れ
10. 歯ぐきの腫れ	11. 歯ぐきの痛み	12. 歯ぐきの腫れ
13. その他	14. その他	15. その他

※問9(1)で「1～12」のいずれかに答えられた方にうかがいます。※

問10 妊婦口はホルモンのバランスの変化やつわり、食生活等の影響からむし歯や歯ぐきの炎症
が起きやすいため、出生された方のお口の状況についてお聞きします。妊娠中もしくは
産後において、歯と口で気になることはありますか。(複数回答可)

1. むし歯	2. 歯ぐき	3. 歯ぐき・からむし歯
4. 歯ぐきの腫れ	5. 歯ぐきの痛み	6. 歯ぐきの腫れ
7. 歯ぐきの腫れ	8. 歯ぐきの痛み	9. 歯ぐきの腫れ
10. 歯ぐきの腫れ	11. 歯ぐきの痛み	12. 歯ぐきの腫れ
13. その他	14. その他	15. その他

問11 お子さまの歯と口で気になることや気になることありますか。(複数回答可)

1. 歯のむし歯	2. 歯ぐき・からむし歯	3. 歯ぐき・からむし歯
4. 歯ぐきの腫れ	5. 歯ぐきの痛み	6. 歯ぐきの腫れ
7. 歯ぐきの腫れ	8. 歯ぐきの痛み	9. 歯ぐきの腫れ
10. 歯ぐきの腫れ	11. 歯ぐきの痛み	12. 歯ぐきの腫れ
13. その他	14. その他	15. その他

問12 お子さまが家庭内での事故が起きた、もしくは事故が起きそうになったことはあり
ますか。(Oは1つ)
※家庭内での事故とは、転落、衝突、やけど、窒息、溺(おぼ)れる、転(は)る、転(は)る、
転(は)る、転(は)るなどを指します。

1. ある	2. ある	3. ある
-------	-------	-------

※問12(1)で「1. ある」を答えた方にうかがいます。※

問13 その内容及び経緯、場所と原因と思われるものは何ですか。(複数回答可)

事故の内容(1)	場所(2)	原因(3)
1. 転落	2. 転落	3. 転落
4. 転落	5. 転落	6. 転落
7. 転落	8. 転落	9. 転落
10. 転落	11. 転落	12. 転落
13. 転落	14. 転落	15. 転落
16. 転落	17. 転落	18. 転落
19. 転落	20. 転落	21. 転落
22. 転落	23. 転落	24. 転落
25. 転落	26. 転落	27. 転落
28. 転落	29. 転落	30. 転落
31. 転落	32. 転落	33. 転落
34. 転落	35. 転落	36. 転落
37. 転落	38. 転落	39. 転落
40. 転落	41. 転落	42. 転落
43. 転落	44. 転落	45. 転落
46. 転落	47. 転落	48. 転落
49. 転落	50. 転落	51. 転落
52. 転落	53. 転落	54. 転落
55. 転落	56. 転落	57. 転落
58. 転落	59. 転落	60. 転落
61. 転落	62. 転落	63. 転落
64. 転落	65. 転落	66. 転落
67. 転落	68. 転落	69. 転落
70. 転落	71. 転落	72. 転落
73. 転落	74. 転落	75. 転落
76. 転落	77. 転落	78. 転落
79. 転落	80. 転落	81. 転落
82. 転落	83. 転落	84. 転落
85. 転落	86. 転落	87. 転落
88. 転落	89. 転落	90. 転落
91. 転落	92. 転落	93. 転落
94. 転落	95. 転落	96. 転落
97. 転落	98. 転落	99. 転落
100. 転落	101. 転落	102. 転落

問14 お子さまが家庭内での事故が起きた、もしくは事故が起きそうになったことはあり
ますか。(Oは1つ)
※家庭内での事故とは、転落、衝突、やけど、窒息、溺(おぼ)れる、転(は)る、転(は)る、
転(は)る、転(は)るなどを指します。

1. ある	2. ある	3. ある
-------	-------	-------



妊婦・子育てに関連するサービス等の利用状況について

- 問13 京都市の各サービスについてお答えください。
- ・「I」知らない場合は、「○」をつけてください。
 - ・「E」利用したことがある」場合は、満足度を2～4から選んでください。（○は1つ）。
 - ・「E」知っているが利用したことがない場合は、理由を5～9から選んでください（複数回答可）。

時期	サービス名	満足度									理由
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
妊婦	① 産前産後健康診査	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他 利用しなかった理由
	② このほかの prenatal check up	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	③ 産科医療中の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	④ 本人・ご兄弟相談	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
育児	① プレママ・パパ講座（乳幼児期）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他 利用しなかった理由
	② 赤ちゃん運動教室受診券	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	③ 産前産後健康診査受診券	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	④ このほかの赤ちゃん・子育て講座 （産後4か月までの育児相談）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
育児	⑤ スクールママ・パパと育児 （産後4か月までの育児相談）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他 利用しなかった理由
	⑥ 産前産後健康診査	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	⑦ 産前産後健康診査	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	⑧ このほかの赤ちゃん・子育て講座 （産後4か月までの育児相談）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	

回答者の状況について

- 問14 この調査票を回答された方（以下「回答者」という）とご子さまの属性をお答えください。（○は1つ）

1. 性	2. 父	3. その他
------	------	--------

- 問15 回答者の親世代の年齢をお答えください。（○は1つ）

1. 19歳以下	2. 20～24歳	3. 25～29歳	4. 30～34歳
5. 35～39歳	6. 40～44歳	7. 45歳以上	

- 問16(1) 親左、回答者は誰にいますか。（○は1つ）

1. 働いている（専任・パート・アルバイト）	2. 専業主婦・専業主夫（専任・パート・アルバイト）	3. 専業主夫
4. 専業主婦・専業主夫（専任・パート・アルバイト）	5. その他	

- 問16(2) 回答者の職業についてお答えください。（○は1つ）

1. 正社員・正社員	2. 契約・パート・アルバイト	3. 専業主夫
4. その他	5. その他	

- 問17(1) 配偶者、パート・フリーランスにいますか。配偶者、パート・フリーランスにいますか。

1. 働いている（専任・パート・アルバイト）	2. 働いている（専任・パート・アルバイト）	3. 専業主夫
4. 専業主婦・専業主夫（専任・パート・アルバイト）	5. その他	

- 問17(2) 「1」～「5」と答えた方にうかがいます。

1. 正社員・正社員	2. 契約・パート・アルバイト	3. 専業主夫
4. その他	5. その他	

- 問18 回答者の世帯の昨年1年間（令和4年1月1日～12月31日）の可処分所得（要収入から税金や社会保険料等を引いた）おおよそいくらですか。（○は1つ）

1. 0～100万円	2. 101万円～200万円	3. 201万円～300万円
4. 301万円～400万円	5. 401万円～500万円	6. 501万円～600万円
7. 601万円～700万円	8. 701万円～800万円	9. 801万円以上

（自由記述）本アンケートや行政に提供する支援策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました！